

# SHOCK ABSORBERS ショックアブソーバ INDEX

### RoHS指令規制物質対応製品

シリーズバリエーション紹介	658
安全上のご注意	662
リニアオリフィスショックアブソーバ	
KSHJシリーズ（吸収能力固定タイプ）	
特長	666
取扱要領と注意事項	668
選定要領	669
仕様	674
注文記号	678
内部構造と主要部材質	682
寸法図	683
リニアオリフィスプロテクションショックアブソーバ	
KSHWシリーズ（吸収能力固定タイプ）	
特長・取扱要領と注意事項	688
選定要領	690
仕様	693
注文記号	694
内部構造と主要部材質・寸法図	695
防滴・防塵性能の評価について（KSHWシリーズ）	696
耐偏角リニアオリフィスショックアブソーバ	
KSHYシリーズ（吸収能力固定タイプ）	
特長・取扱要領と注意事項	698
選定要領	700
仕様	707
内部構造と主要部材質・注文記号	708
寸法図	709
調整式リニアオリフィスショックアブソーバ	
KSHPシリーズ（吸収能力可変タイプ）	
特長・取扱要領と注意事項	712
選定要領	714
仕様	717
注文記号・内部構造と主要部材質	718
寸法図	720
クリーン仕様リニアオリフィスショックアブソーバ	
KSHCシリーズ（吸収能力固定タイプ）	
特長・取扱要領と注意事項	724
選定要領	726
仕様	729
注文記号・内部構造と主要部材質	730
寸法図	732
クリーン度の評価について（KSHCシリーズ）	733
アディショナルパーツ	
寸法図	734

リニアオリフィスショックアブソーバ	
KSHAシリーズ（吸収能力固定タイプ）	
仕様	738
選定要領	739
注文記号	740
内部構造と主要部材質	741
寸法図	742
取扱要領と注意事項	744
リニアオリフィス耐圧ショックアブソーバ	
KSHKシリーズ（吸収能力固定タイプ）	
仕様	745
選定要領	746
注文記号・内部構造と主要部材質	747
寸法図	748
取扱要領と注意事項	749
マルチオリフィスタイプ・シングルオリフィスタイプ	
KSHE・KSHシリーズ（吸収能力可変タイプ・固定タイプ）	
仕様・注文記号・内部構造と各部名称	750
選定要領	751
寸法図	752
センサショックアブソーバ KSHESシリーズ	
（吸収能力可変タイプ）	
仕様・注文記号	753
内部構造と各部名称・寸法図	754
取扱要領と注意事項	755



**注意**

ご使用になる前に662ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。

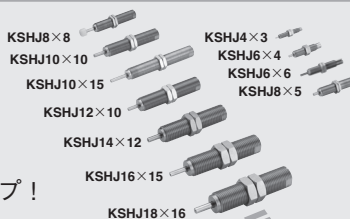
CMZ, FRZ
小形FR
マルチ
マニホールドR
大形F.R.L.
サブライン
クールセレータ
ドレンF
圧力計
膜式ドライヤ
チューブドライヤ
インラインF
QJレギュレータ
小形精密R
ステンレスR
精密ステンレスR
電一空R
DTコンプレッサ
QJスタンダードミニ
QJスタンダードSUS
QJロータリ
TAC継手
QJS
QJSダイヤル付
スロットバルブ
ハンドバルブ
ストップ弁付QJ
チェックバルブ
パワーレギュレータ
コネクタ
サブライジョイント
チューブ
圧力スイッチ
流量センサ
多チャンネルMSU
ショックアブソーバ
ハイドロC・R
iB-Flow
スピードコントローラ
マフラ・エキゾースト
コンパタ・プリーダ
ホルダ&コラム
インジケータ
ブラチェン
真空バルブU
インラインエジェクタ
エジェクタME
エジェクタFME
エジェクタ多段
バキュームパッド
真空R
真空Pユニット
吸着UVYP
DT真空ポンプ
ピュアプロセス
フッ素ポンプ

# ショックアブソーバシリーズバリエーション

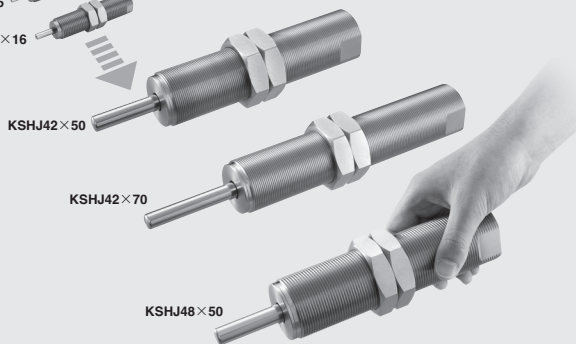
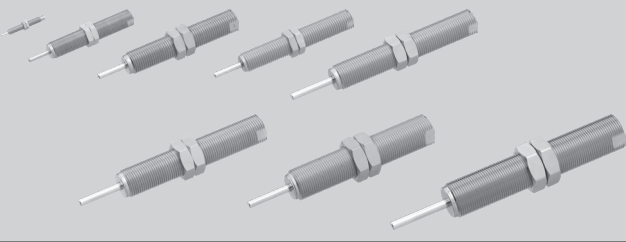
## ● リニアオリフィス®（吸収能力固定タイプ）

### KSHJシリーズ（固定式）665 ページ

- ベーシックな吸収能力固定式のショックアブソーバです。  
全 18 サイズ、176 形式から選べます。
- 長寿命とロープライスで、メンテナンスの負担を軽減します。
- 高速・高負荷対応のロングストロークタイプがバリエーションアップ！

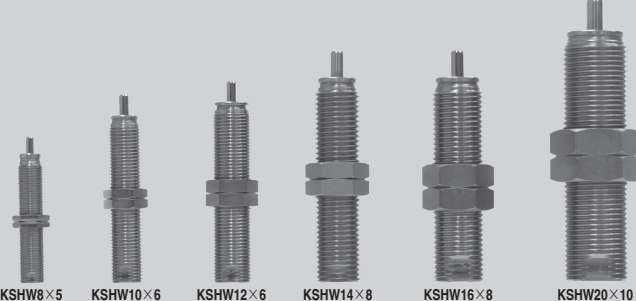
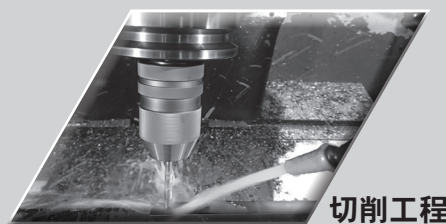


#### ロングストローク高速・高負荷タイプ



### KSHWシリーズ（耐環境仕様）687 ページ

- 防滴・防塵・防錆・H1 オイル仕様の 4 つの機能を兼ね備えた耐環境仕様です。
- 機械の切削工程、食品機械等、従来品では対応困難であった使用環境への耐性を向上させました。



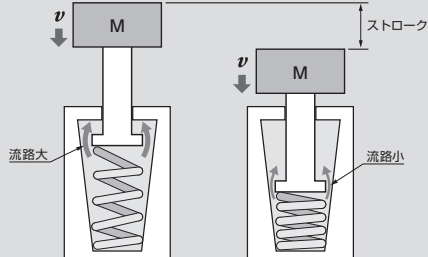
## リニアオリフィス構造

リニアにオリフィスに変化するリニアオリフィス機構により、スムーズな衝撃吸収特性と長寿命を実現しました。

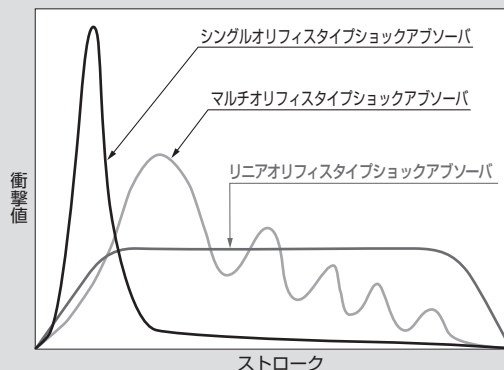
リニアオリフィス構造は、インナーチューブを必要とせず本体径を大きくとることができるため、ワンランク大きいねじサイズのショックアブソーバと同等の性能を発揮して、架台や装置の振動を小さくします。

#### ● 作動原理

ピストンがストロークすることにより油の流路が無段階に絞られてソフトに衝撃を吸収します。



- 「リニアオリフィス」は株式会社コガネイの登録商標です。



注意

ご使用になる前に662ページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。

■お客様の使用条件に合ったショックアブソーバの選定ができます。  
詳細はコガネイのホームページをご覧ください。  
<http://www.koganei.co.jp>

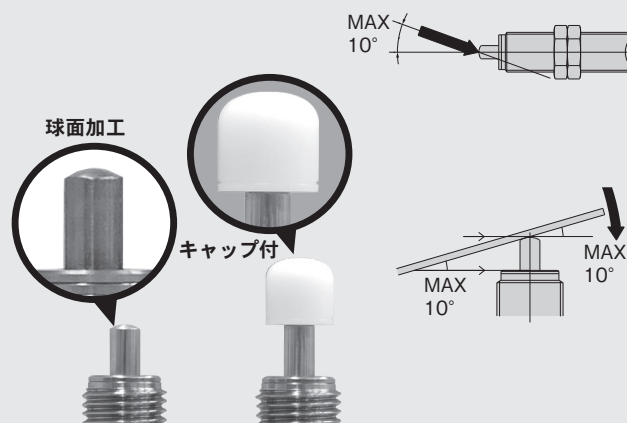
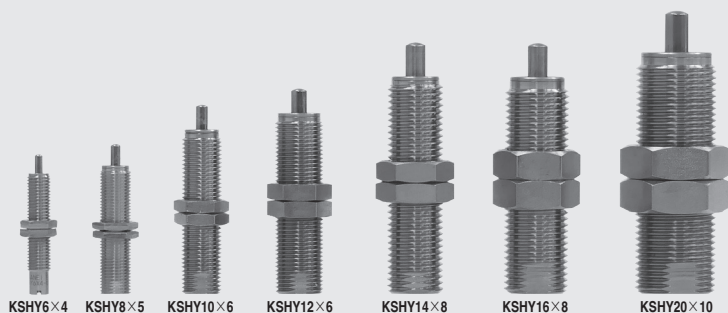
## ショックアブソーバ 空気圧機器の選定

[airpressure.jp](http://airpressure.jp)



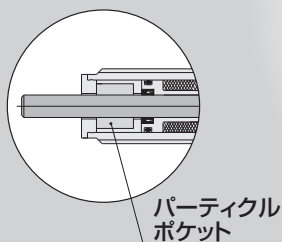
## KSHY シリーズ（耐偏角仕様）697 ページ

- 回転体または偏角度のある衝撃吸収に対応した仕様です。
- 各サイズ 10°までの偏角度に対応可能です。
- ロッド先端は標準で球面加工されています。
- キャップ付きも選択できます。



## KSHC シリーズ（クリーン仕様）723 ページ

- クリーンルームで使用可能なタイプです。
- 0.1  $\mu$ m パーティクル換算でクリーン度 JIS、ISO クラス 5 相当（FED・STD クラス 100 相当）の実力です。
- パーティクルポケット構造を採用して粉塵の飛散を防止しています。
- 作動油、樹脂にシリコンを使用していません。
- M4 ～ M25 まで 9 サイズ 40 形式。



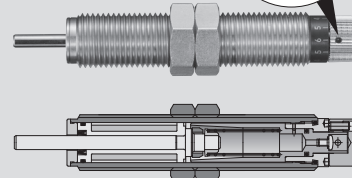
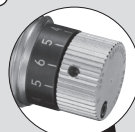
## ●リニアオリフィス®（吸収能力可変タイプ）

### KSHP シリーズ（調整式）711 ページ

- 衝突速度や負荷に合わせて、調整ノブを回転させ吸収能力の微調整が可能なタイプです。
- バリエーション全 12 サイズ、35 形式の中から選べます。



KSHP6, KSHP8 の場合



CMZ、FRZ  
小形 FR  
マルチ  
マニホールド R  
大形 F.R.L.  
サブライン  
クーラセレータ  
ドレン F  
圧力計  
膜式ドライヤ  
チューブドライヤ  
インライン F  
QJ レギュレータ  
小形精密 R  
ステンレス R  
精密ステンレス R  
電一空 R  
DT コンプレッサ  
QJ スタンダードミニ  
QJ スタンダード SUS  
QJ ロータリ  
TAC 継手  
QJS  
QJS ダイヤル付  
スロットバルブ  
ハンドバルブ  
ストップ弁付 QJ  
チェックバルブ  
パワーレギュレータ  
コネクタ  
サブライジョイント  
チューブ  
圧力スイッチ  
流量センサ  
多チャンネル MSU  
ショックアブソーバ  
ハイドロ C・R  
iB-Flow  
スピードコントローラ  
マフラー、エキゾースト  
コンバータ、ブリーダ  
ホルダ & コラム  
インジケータ  
ブラ  
チェーン  
真空バルブ U  
インラインエジェクタ  
エジェクタ ME  
エジェクタ FME  
エジェクタ多段  
バキュームパッド  
真空 R  
真空シリンダ  
非接触  
真空 P ユニユニット  
吸着 U  
DT 真空ポンプ  
ピュアプロセス  
フッ素ポンプ

# ●リニアオリフィス®（吸収能力固定タイプ）

## KSHA シリーズ

738 ページ

- M6からM14サイズまで全5サイズ。
- 各サイズには吸収能力の異なる豊富なバリエーションを設定。

●キャップ付

●インサートマウントタイプ

形 式	ストップナット付	フランジマウント金具付	サイドマウント金具付
KSHA 6×5			
KSHA 6×8			
KSHA 7×8			
KSHA 4×4			
KSHA 5×5			
KSHA 8×10			

## KSHK シリーズ（耐圧仕様）

745 ページ

- 加圧されたシリンダ内に挿入して使用できます。

エア・パスポートとロッドパッキンにより圧力の影響を受けず、長期間スムーズな衝撃吸収特性を維持します。

# ●マルチオリフィスタイプ（吸収能力可変タイプ）

## KSHE シリーズ

750 ページ

- マルチオリフィスタイプ
- 自己補正式のショックアブソーバ。高速での衝突に最適です。

サイドマウント金具：-2    フランジマウント金具：-3    ストップナット：-S

## KSHES シリーズ

753 ページ

- センサスイッチ付きマルチオリフィスタイプ
- 衝撃吸収の完了と位置検出を同時に  
行なうことができます。

KSHES12×22-H-□□    KSHES12×22-HS-□□

# ●シングルオリフィスタイプ（吸収能力可変タイプ）

## KSH シリーズ

750 ページ

- シングルオリフィスタイプ
- 低速での衝突に最適です。

サイドマウント金具：-2

ストップナット：-S    フランジマウント金具：-3



## ●ショックアブソーバ製品一覧

タイプ	リニアオリフィス							マルチオリフィス		シングルオリフィス
形式 サイズ	KSHJ (固定式)	KSHW 【耐環境】 (固定式)	KSHY 【耐偏角】 (固定式)	KSHC 【クリーン仕様】 (固定式)	KSHP (可変式)	KSHA (固定式)	KSHK 【耐圧】 (固定式)	KSHE (可変式)	KSHES 【センサ付】 (可変式)	KSH (可変式)
M4×0.5	●			●						
M6×0.75	●		●	●	●	●				
M8×0.75	●	●	●	●	●	●				
M8×1	●	●	●	●	●					
M10×1	●		●	●	●	●	●	●		●
M12×1	●	●	●	●	●	●	●	●		●
M14×1.5	●	●	●	●	●	●	●			
M16×1.5	●	●	●	●	●		●	●	●	●
M18×1.5	●				●		●	●	●	●
M20×1.5	●	●	●	●	●		●	●	●	●
M22×1.5	●									
M25×1.5	●			●	●					
M25×2	●									
M27×1.5	●									
M27×3	●									
M30×1.5	●				●					
M33×1.5	●									
M36×1.5	●				●					
M42×1.5	●				●					
M45×1.5	●									
M48×2	●									

## ●主なオプション



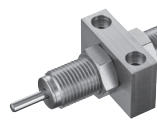
樹脂キャップ



ラバーキャップ



ストップナット



マウント金具



注：各形式によりご用意しているオプションが異なります。詳細は各製品ページをご覧ください。

CMZ, FRZ
小形FR
マルチ
マニホールドR
大形F.R.L.
サブライン
クールセレータ
ドレンF
圧力計
膜式ドライヤ
チューブドライヤ
インラインF
QJレギュレータ
小形精密R
ステンレスR
精密ステンレスR
電一空R
DTコンプレッサ
QJスタンダードミニ
QJスタンダードSUS
QJロータリ
TAC継手
QJS
QJSダイヤル付
スロットバルブ
ハンドバルブ
ストップ弁付QJ
チェックバルブ
パワーレギュサ
コネクタ
サブライジョイント
チューブ
圧カスイッチ
流量センサ
多チャンネルMSU
ショックアブソーバ
ハイドロC-R
iB-Flow
スピードコントローラ
マフラ、エキゾースト
コンバートブリーダ
ホルダ&コラム
インジケータ
ブラチェン
真空バルブU
インラインエジェクタ
エジェクタME
エジェクタFME
エジェクタ多段
バキュームバッド
真空R
真空(バッド)シリンド
非接触
真空Pユニット
吸着UVYP
DT真空ポンプ
ピュアプロセス
フッ素ポンプ





## 安全上のご注意（ショックアブソーバ）

ご使用になる前に必ずお読みください。

機種のご選定および当該製品のご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

以下に示す注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するためのものです。ISO4414（Pneumatic fluid power - General rules and safety requirements for systems and components）、JIS B 8370（空気圧システム及びその機器の一般規則及び安全要求事項） およびその他の安全規則と併せて必ず守ってください。

指示事項は危険度、障害度により「**危険**」、「**警告**」、「**注意**」、「**お願い**」に区分けしています。

 <b>危険</b>	明らかに危険が予見される場合を表わします。 表示された危険を回避しないと、死亡もしくは重傷を負う可能性があります。 または財産の損傷、損壊の可能性があります。
 <b>警告</b>	直ちに危険が存在するわけではないが、状況によって危険となる場合を表わします。 表示された危険を回避しないと、死亡もしくは重傷を負う可能性があります。 または財産の損傷、損壊の可能性があります。
 <b>注意</b>	直ちに危険が存在するわけではないが、状況によって危険となる場合を表わします。 表示された危険を回避しないと、軽度もしくは中程度の傷を負う可能性があります。 または財産の損傷、損壊の可能性があります。
 <b>お願い</b>	負傷する等の可能性はないが、当該製品を適切に使用するために守っていただきたい内容です。

■当該製品は、一般産業機械用部品として、設計、製造されたものです。

■機器の選定および取扱いにあたっては、システム設計者または担当者等十分な知識と経験を持った人が必ず「安全上の注意」、「カタログ」、「取扱説明書」等を読んだ後に取扱ってください。取扱いを誤ると危険です。

■「取扱説明書」等をお読みになった後は、当該製品をお使いになる方がいつでも読むことができる場所に、必ず保管してください。

■「取扱説明書」等は、お使いになっている当該製品を譲渡されたり貸与される場合には、必ず新しく所有者となられる方が安全で正しい使い方をするために、製品本体の目立つところに添付してください。

■この「安全上のご注意」に掲載しています危険・警告・注意はすべての場合を網羅していません。カタログ、取扱説明書をよく読んで常に安全を第一に考えてください。

## 危険

●次に示すような用途に向けた企画、設計はされていません。ご検討の場合は、必ず当社営業担当までご相談ください。

- 人命および身体の維持、管理に関わる医療器具
- 人の移動や搬送を目的とする機構、機械装置
- 機械装置の重要保安部品
- 特に高度な安全性が要求される用途

（原子力、宇宙機器、鉄道、航空、船舶、車両、軍用、医療機器、飲食品料製造機器、燃焼装置、娯楽機器、機能安全機器など）

●発火物、引火物等の危険物が存在する場所で使用しないでください。当該製品は防爆形ではありません。発火、引火の可能性があります。

●製品を取り付ける際には、必ず確実な保持、固定（ワークを含む）を行なってください。取付部は、十分な強度にしてください。製品の転倒、落下、破損等によって、ケガをする可能性があります。

●製品は絶対に改造しないでください。異常作動によるケガなどの原因になります。

●製品の基本構造や性能・機能に関わる不適切な分解組立、修理は行なわないでください。ケガなどの原因になります。

●製品に水をかけないでください。（KSHWを除く）

●製品を洗浄したり、水中で使用したりすると異常作動による怪我などの原因になります。

●製品の作動中は、手を触れたり、身体を近づけないでください。また、装置の作動中にショックアブソーバの取付け、調整作業等は、行なわないでください。装置が不意に動くなどして、ケガをする可能性があります。

## 警告

●製品の仕様範囲外では使用しないでください。仕様範囲外で使用されますと、製品の故障、機能停止や破損の原因となります。また著しい寿命の低下を招きます。

●ショックアブソーバ後端面の小ねじは、絶対に緩めたり取り外したりしないでください。内部に封入されているオイルが漏れ出してショックアブソーバの機能を損ない、ケガの原因になります。

●製品に関する保守点検、整備、または交換等の各種作業は必ず、装置の電源、エア源を切り、装置が完全に停止したことを確認してから行なってください。

●製品の取り付けは、必ず取扱い要領と注意事項を守って取り付けてください。また、取り付けた製品は作動前に取付ナットの締め忘れ、緩み等がないことを確認してから作動させてください。取付ナットに緩み等がありますと機器の破損、事故の原因となります。

●製品は火中に投じないでください。製品が破裂、発火したり、有毒ガスが発生する可能性があります。

●製品の上に負荷をかけたり、物を置かないでください。製品の破損、損傷による能力低下、機能停止等の原因になります。

●低頻度(30日超える)での使用は、摺動部に固着現象が発生することがあり、衝突による異常作動を引き起こす可能性があります。最低作動頻度として30日に1回は試し作動をして正常な動きを確認してください。

●海浜直射日光下や水銀燈付近などやオゾンの発生する装置近くで使用しないでください。オゾンによるゴム部品の劣化で性能・機能の低下や機能停止の原因になります。

●当社製品は多様な条件下で使用されるため、そのシステムの適合性の決定は、システム設計の責任者が十分に評価した上で行なってください。

システムの所期の性能、安全性の保証は、システムの適合性を決定した設計者の責任になります。最新のカatalog、技術資料により、仕様の内容を十分に検討評価し、機器の故障の可能性について考慮していただき、フェイルセーフ等の安全性・信頼性を確保したシステムを構成してください。

## 注意

●直射日光(紫外線)のあたる場所、高温多湿の場所、塵埃、塩分、鉄粉のある場所、流体および雰囲気中に有機溶剤、リン酸エステル系作動油、亜硫酸ガス、塩素ガス、酸類等が含まれている時は、使用しないでください。短期間での機能停止、急激な性能低下もしくは寿命の低下を招きます。なお材質については各主要部材質を参照してください。

●製品の取り付けには、作業スペースの確保をお願いします。作業スペースの確保がされないとき日常点検や、メンテナンスなどができなくなり装置の停止や製品の破損につながります。

●質量が大きい製品の運搬、取付時はリフトや支持具で確実に支えたり、複数の人により行なう等、人身の安全を確保して十分に注意して行なってください。また、必要に応じて保護手袋、安全靴等を着用して安全を確保してください。

●据付・調整等の作業をする場合は、不意にエア・電源等が入らぬよう、作業中の表示をしてください。不意にエア・電源等が入ると装置の作動により、ケガをする可能性があります。

●摺動部には、一切の潤滑剤を塗布しないでください。使用材質の物性変化、劣化の原因や、機能の低下を招きます。

●キャップ付ショックアブソーバを仕様範囲外で使用されますと、キャップの破損、飛散等によりケガをする可能性があります。また、キャップにヒビ、ワレが生じた場合は、速やかに交換願います。

- ショックアブソーバに使用しているオイルまたは、グリスに触れた後には、必ず手洗いを十分に行ってください。オイルまたは、グリスが付着した手で煙草を吸うと、煙草に付着したオイルまたは、グリスが燃焼し、有害ガスが発生する恐れがあります。
- 振動防止用として、カタログ値を超える高頻度で使用しないでください。著しい寿命の低下を招きます。
- ショックアブソーバを使用する際には、衝突物の速度を徐々に上げてください。いきなり速度を上げて使用すると機器の破損やケガの原因になります。
- 耐圧ショックアブソーバ以外のショックアブソーバを圧力下で使用しないでください。使用しますと機器が破損します。



## お願い

- 「カタログ」、「取扱説明書」等に記載のない条件や環境での使用、および航空施設、燃焼装置、娯楽機械、安全機器、その他人命や財産に大きな影響が予測されるなど、特に安全性が要求される用途への使用をご検討の場合は、定格、性能に対し余裕を持った使い方やフェールセーフ等の安全対策に十分な配慮をしてください。尚、必ず当社営業担当までご相談ください。
- 製品が使用不能または不要になった場合は、産業廃棄物として「廃棄物の処理および清掃に関する法律」その他、地方自治体等の条例、規則等に従って適切な廃棄処理を行ってください。KSHC シリーズ（クリーン仕様）および KSHJ シリーズ（ショートストロークタイプ）および KSHK シリーズ（耐圧ショックアブソーバ）内部の特殊オイルは燃焼処理すると、腐蝕性で有害なフッ素（HF）が発生しますので徐害設備を有する耐酸性の焼却炉で処理してください。大量の場合は登録された廃棄物処理業者に依頼してください。
- 製品は寿命による性能・機能の低下があります。日常点検を実施し、システム上必要な機能を満たしていることを確認して未然に事故を防いでください。
- 製品を扱う場合は、必要に応じて保護手袋、保護メガネ、保護マスク、安全靴等を着用して安全を確保してください。
- 仕様欄の最大吸収能力は、常温（20 ～ 25℃）時の値です。使用温度により能力および特性が変わりますのでご注意ください。
- ショックアブソーバは衝突物の速度により吸収能力が変化します。選定グラフの範囲内で使用してください。
- 製品に関してのお問い合わせは、最寄りの当社営業所または技術サービスセンターにお願いいたします。住所と電話番号はカタログの巻末に表示してあります。



## その他

- 下記の事項を必ずお守りください。
  1. 当該製品を使用して空気圧システムを組む場合は当社の純正部品または適合品（推奨品）を使用すること。  
保守整備等を行なう場合、当社純正部品、または適合品（推奨品）を使用すること。  
所定の手段・方法を守ること。
  2. 製品の基本構造や性能・機能に関わる、不適切な分解組立は行なわないでください。

安全上のご注意全般についてお守りいただけない場合は、当社は一切の責任を負えません。

CMZ、FRZ
小形 FR
マルチ
マニホールド R
大形 F.R.L.
サブライン
クールセレータ
ドレン F
圧力計
膜式ドライヤ
チューブドライヤ
インライン F
QJレギュレータ
小形精密 R
ステンレス R
精密ステンレス R
電一空 R
DT コンプレッサ
QJスタンダードミニ
QJスタンダード SUS
QJロータリ
TAC継手
QJS
QJSダイヤル付
スロットバルブ
ハンドバルブ
ストップ弁付 QJ
チェックバルブ
パワーレギュレータ
コネクタ
サブライジョイント
チューブ
圧力スイッチ
流量センサ
多チャンネル MSU
ショックアブソーバ
ハイドロ C・R
iB-Flow
スピードコントローラ
マフラー、エキゾースト
コンバータ、ブリーダ
ホルダ & コラム
インジケータ
ブラ
チェーン
真空バルブ U
インラインエジェクタ
エジェクタ ME
エジェクタ FME
エジェクタ 多段
バキュームパッド
真空 R
真空パッド用シリンダ
非接触
真空 P ユニット
吸着 U VYP
DT 真空ポンプ
ピュアプロセス
フッ素ポンプ

CMZ FRZ
小形FR
マルチ
マニホー ルドR
大形 F.R.L.
サブ ライン
クール セレータ
ドレンF
圧力計
膜式 ドライヤ
チューブ ドライヤ
イン ラインF
QJ レギュレータ
小形 精密R
ステン レスR
精密ステ ンレスR
電一空 R
DTコン プレッサ
QJスタン ダードミニ
QJスタン ダードSUS
QJ ロータリ
TAC 継手
QJS
QJS ダイヤル付
スロットル バルブ
ハンド バルブ
ストップ 弁付QJ
チェック バルブ
パワーレ デューサ
コネクタ
サプライ ジョイント
チューブ
圧力 スイッチ
流量 センサ
多チャンネル MSU
ショック アブソーバ
ハイドロ C・R
iB- Flow
スピード コントローラ
マフラ・ エキゾースト
コンバータ・ プリーダ
ホルダ &コラム
インジ ケータ
ブラ チェーン
真空 バルブU
インライン エジェクタ
エジェクタ ME
エジェクタ FME
エジェクタ 多段
バキューム パッド
真空R
真空パッド用 シリンダ
非接触
真空P ユニット
吸着U VYP
DT真空 ポンプ
ビュア プロセス
フッ素 ポンプ



耐偏角リニアオリフィス  
ショックアブソーバ

KSHYシリーズ

# 耐偏角リニアオリフィス® ショックアブソーバ KSHY シリーズ

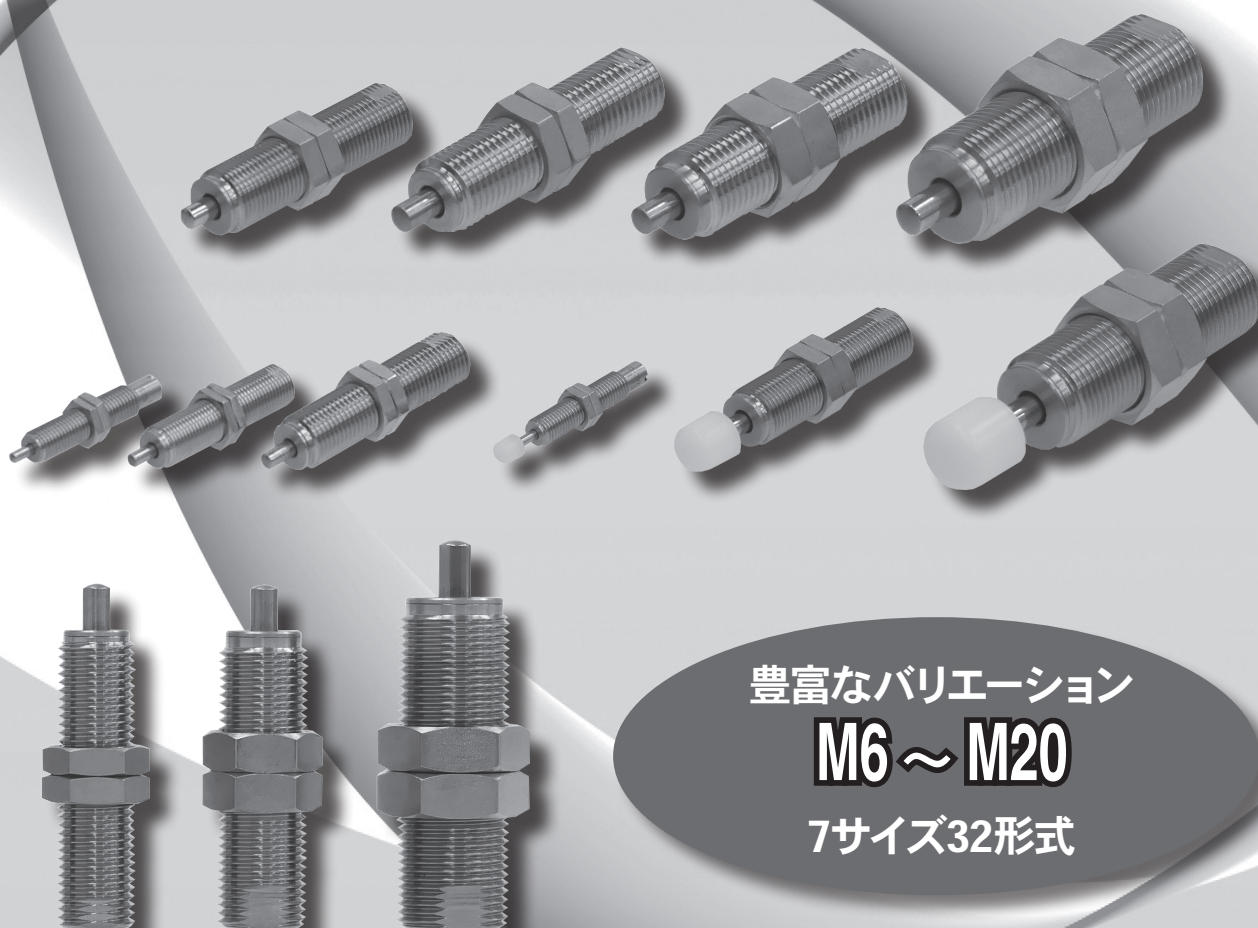
耐偏角仕様リニアオリフィスショックアブソーバ

偏角アダプタ不要で使用可能

ストッパナット不要

各サイズ 10°までの偏角度に対応可能

最大作動回数 200 万回以上！



豊富なバリエーション

**M6 ~ M20**

7サイズ32形式

CMZ、FRZ
小形 FR
マルチ
マニホールド R
大形 F.R.L.
サブライン
クーラセレータ
ドレン F
圧力計
膜式ドライヤ
チューブドライヤ
インライン F
QJレギュレータ
小形精密 R
ステンレス R
精密ステンレス R
電一空 R
DT コンプレッサ
QJ スタンダード ミニ
QJ スタンダード SUS
QJ ロータリ
TAC 継手
QJS
QJS タイヤル付
スロットバルブ
ハンドバルブ
ストップ弁付 QJ
チェックバルブ
パワーレギュレータ
コネクタ
サブライジョイント
チューブ
圧カスイッチ
流量センサ
多チャネル MSU
ショックアブソーバ
ハイドロ C・R
iB-Flow
スピードコントローラ
マフラ、エキゾースト
コンバータ、プリーダ
ホルダ & コラム
インジケータ
ブラチェーン
真空バルブ U
インラインエジェクタ
エジェクタ ME
エジェクタ FME
エジェクタ多段
バキュームパッド
真空 R
真空(ウレシ)シリンダ
非接触
真空 P ユニット
吸着 U VYP
DT 真空ポンプ
ピュアプロセス
フッ素ポンプ

CMZ  
FRZ  
小形FR  
マルチ  
マニホー  
ルドR  
大形  
F.R.L.  
サブ  
ライン  
クー  
ルセ  
レータ  
ドレンF  
圧力計  
膜式  
ドライヤ  
チューブ  
ドライヤ  
イン  
ラインF  
QJ  
レギュ  
小形  
精密R  
ステン  
レスR  
精密ス  
テンレ  
スR  
電一空  
R  
DTコン  
プレッ  
サ  
QJスタン  
ダードミ  
ニ  
QJスタン  
ダードSUS  
QJ  
ロータリ  
TAC  
継手  
QJS  
QJS  
ダイヤル  
付  
スロット  
バルブ  
ハンド  
バルブ  
ストップ  
弁付QJ  
チェッ  
クバルブ  
パワレ  
デューサ  
コネクタ  
サブライ  
ジョイント  
チューブ  
圧力  
スイッチ  
流量  
センサ  
多チャンネル  
MSU  
ショック  
アブソーバ  
ハイドロ  
C・R  
iB-  
Flow  
スピード  
コントロー  
ラ  
マフラ・  
エキースト  
コンバー  
タ・ブリー  
ダ  
ホルダ  
&コラム  
インジ  
ケータ  
ブラ  
チェーン  
真空  
バルブU  
インライン  
エジェクタ  
エジェクタ  
ME  
エジェクタ  
FME  
エジェクタ  
多段  
バキューム  
パッド  
真空R  
真空パッド  
シリンド  
非接触  
真空P  
ユニット  
吸着U  
VYP  
DT真空  
ポンプ  
ピュア  
プロセス  
フッ素  
ポンプ

# 回転体およびモーメント荷重の衝撃吸収でお困りごとを解決します！ 耐偏角リニアオリフィス® ショックアブソーバ KSHYシリーズ

※「リニアオリフィス」は株式会社コガネイの登録商標です。

**最大作動回数 200 万回以上！**

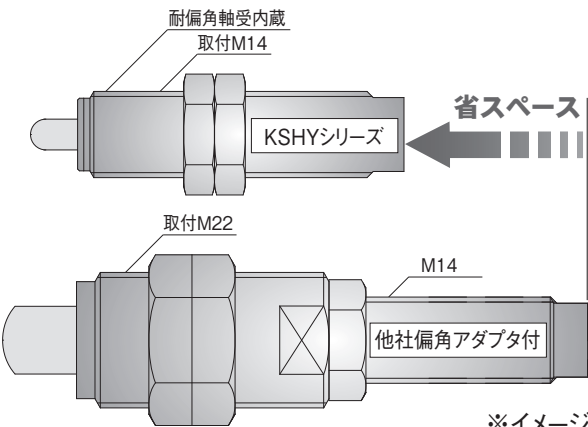
実績のある独自のリニアオリフィス構造による長寿命

**キャップ付も選択可能**

**食品機械仕様H1グレード標準対応！**

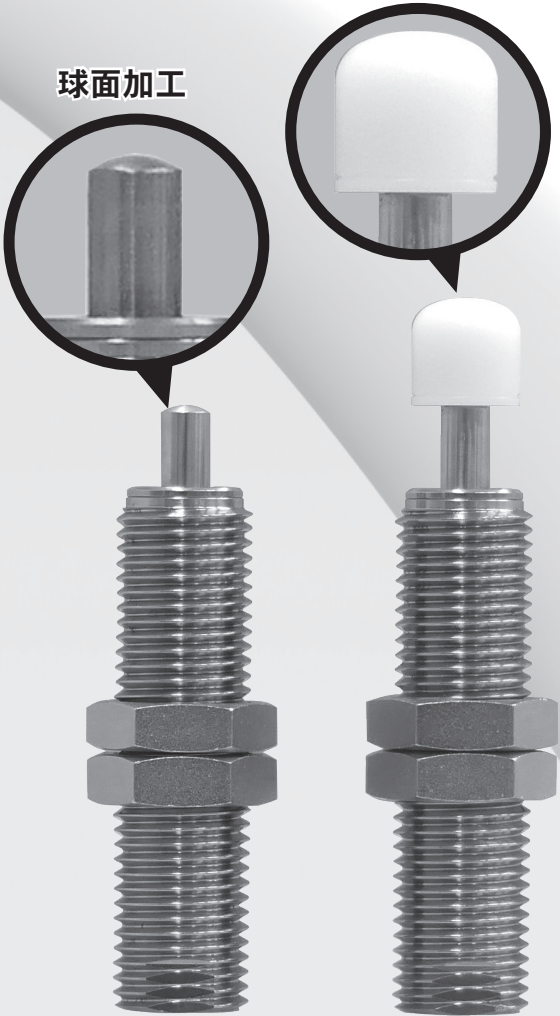
NSF H1グレードオイルを使用しています。(シリコンフリー)

**省スペース化に貢献！  
本体と耐偏角軸受を一体化  
偏角アダプタ不要で使用可能！**



アダプタ不要なため、本体取付（ねじ穴）の  
省スペース化もできます！

球面加工



キャップ付

豊富なバリエーション  
**M6～M20**  
7サイズ32形式



キャップ付



KSHY6×4

KSHY8×5

KSHY10×6

KSHY12×6

KSHY14×8

KSHY16×8

KSHY20×10





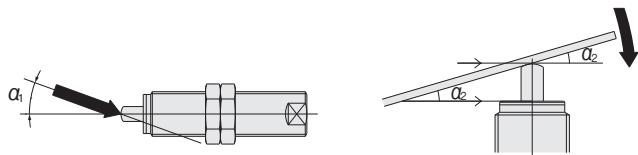
## 一般注意事項

水滴、油滴などがかかる場所や粉塵が多い場所に取り付けるときは、カバーなどで保護してください。ピストンロッドへの水、油、粉塵の付着、打痕や擦り傷により破損したり、寿命が短くなります。

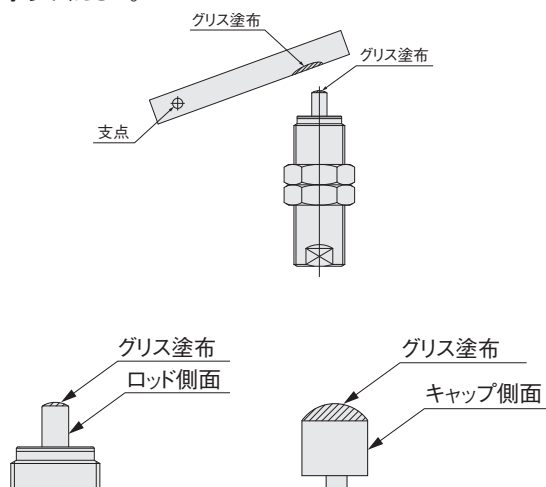


## 取付け

- 荷重方向とショックアブソーバの軸線とがなす偏角度は707ページの仕様値以下としてください。仕様値を超えて偏心荷重がかかると、破損および復帰不良の原因となります。仕様値を超えて偏心荷重がかかる可能性がある場合にはガイド等を設けてください。



- 揺動衝突の場合、ショックアブソーバ先端と当たり面が摺動するためピストンロッドおよびキャップの先端が磨耗します。グリスを塗布することで、摩耗を緩和できますが、グリスの塗布にあたり以下の注意を守ってください。



- ※グリス塗布：少量を薄くのばすよう塗布してください。  
 ※ロッド側面、キャップ側面にグリスが付着した場合は拭き取ってください。  
 ※グリスがショックアブソーバ本体内に侵入し、内部体積が過剰に増加すると、衝突吸収時に本体内の圧が高まりプラグが抜ける等により破損します。グリスは過剰に塗布しないようご注意ください。

- ショックアブソーバのピストンロッドに直接当たる面の硬度はHRc40以上としてください(キャップ付きは除く)。また、面粗度はRy6.3以下を推奨します。
- 偏角仕様ショックアブソーバは回転中心から遠い位置に取り付けの方が効率良く使用できます。ただし、スプリング戻り力(ピストンロッド復帰力)より大きい推力で使用してください。

### 【近い】

偏角度大

推力大  
低速

ショックアブソーバ大

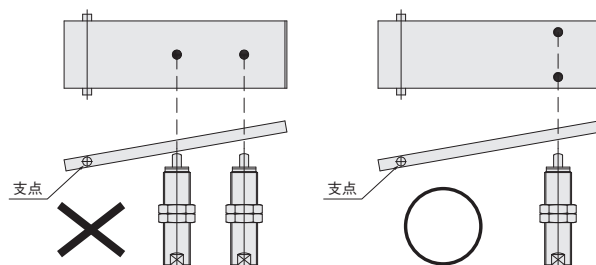
### 【遠い】

偏角度小

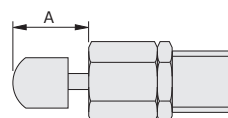
推力小  
高速

ショックアブソーバ小

- ショックアブソーバを2個以上並列に取り付けて、吸収能力を上げるような使用法は可能です。但し、回転中心から各ショックアブソーバまでの距離は等距離にしてください。また、各ショックアブソーバに負荷が均等にかかる様にしてください。



- ストロークにより能力を調整したい場合は、ストップナット(-S)で調整するか、外部ストップを設けてください。
- キャップ付を使用する場合は、ストロークエンドでキャップに荷重がかからないようにストップナット(-S)を取り付けるか、外部ストップを設けてください。ストップナットの取付位置はA≦ショックアブソーバストロークになるように取り付けてください。なお、ストップナット(-S)または、外部ストップがなくても使用できますが、長期間使用するとキャップの変形や摩耗により停止位置が変わります。



- ショックアブソーバ後端面の小ねじは、絶対に緩めたり取り外したりしないでください。内部に封入されているオイルが漏れ出してショックアブソーバの機能を損ない、機器の破損、事故の原因となります。
- ショックアブソーバまたはストップナットを取り付ける場合、下記の最大締付トルクを守って取り付けてください。それ以上の力で締め付けると破損する可能性があります。

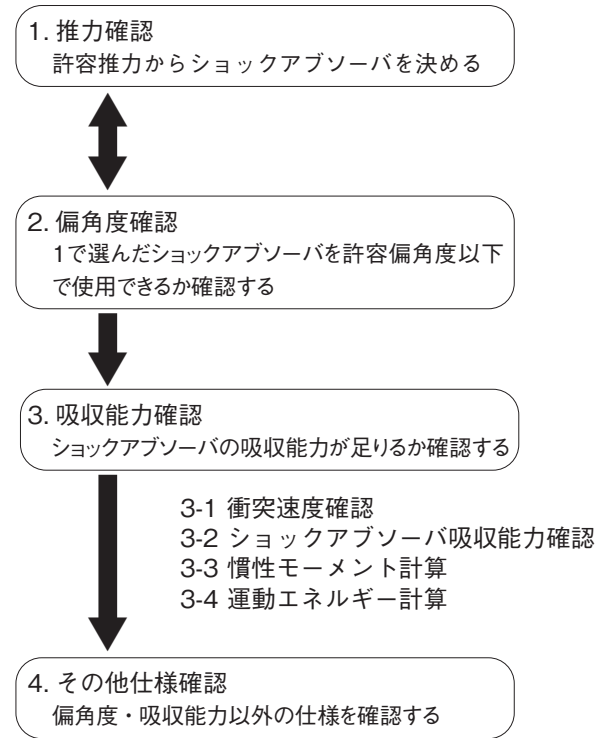
形式	最大締付トルク
KSHY6 × 4 (C) -01,-02	0.85
KSHY8 × 5 (C) -01,-02,-11,-12	2.5
KSHY10 × 6 (C) -01,02	6.5
KSHY12 × 6 (C) -01,02	8.0
KSHY14 × 8 (C) -01,02	12.0
KSHY16 × 8 (C) -01,02	20.0
KSHY20 × 10 (C) -01,02	30.0

- 使用温度により、能力および特性が変わりますのでご注意ください。



## 選定要領（耐偏角ショックアブソーバ・KSHYシリーズ）

### ■耐偏角ショックアブソーバ選定方法



#### 1. 推力確認

ショックアブソーバにかかる推力Fを許容推力以下にすること。許容推力以上で使用した場合、保証以下の作動回数で破損する可能性がある。許容推力の値は707ページ参照

#### ●揺動アクチュエータを使用する場合

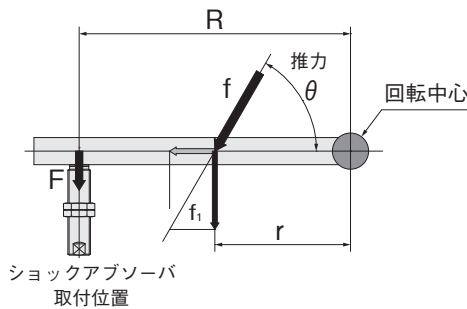
$$F = T \div R$$

T：揺動アクチュエータのトルク [N・m]

R：ショックアブソーバ取付半径  
（回転中心からショックアブソーバまでの距離）[m]

F：距離 Rm 地点の力（ショックアブソーバにかかる推力）[N]

#### ●直動アクチュエータを使用する場合



$$f_1 = f \times \sin \theta$$

$$T = f_1 \times r = F \times R$$

$$F = (f \times \sin \theta \times r) \div R$$

f：直動アクチュエータ推力 [N]

f<sub>1</sub>：回転方向に働く力 [N]

r：アクチュエータ先端取り付け位置 [m]

Fの値が許容推力以上になる場合は以下の対策を行ってください。

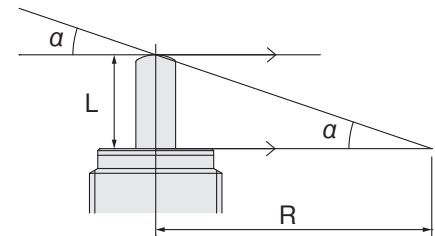
- ・ショックアブソーバのサイズを大きくする
- ・取付半径 R を大きくする

### 2. 偏角度確認

候補としたショックアブソーバの偏角度が10°以下になりそうかおおよその値を確認する。実際には形状及び取付方法によって同一半径でも角度が異なるため、最終的には装置図面上にて確認すること。

ストロークエンド端でショックアブソーバプラグに対しワークが平行に接触するよう取り付ける場合、おおよその偏角度及び最小取り付け半径は下記の通り。

回転部には厚みがあるため実際にはこの値にならない。  
選定時の参考値とする。



$$10^\circ \geq \alpha = \tan^{-1} \left( \frac{L}{R} \right)$$

L：ショックアブソーバのストローク [mm]

R：ショックアブソーバ取付半径 [mm]

α：偏角度 [°]

形式	ストローク [mm]	許容偏角度	最小取付半径 [mm]
KSHY6 × 4 (C)	4	10° 以下	22.7
KSHY8 × 5 (C)	5		28.4
KSHY10 × 6 (C)	6		34
KSHY12 × 6 (C)			
KSHY14 × 8 (C)	8		45.4
KSHY16 × 8 (C)			
KSHY20 × 10 (C)	10		56.7

許容偏角度を超えてしまう場合は以下の対策を行い、再度 [ 1. 推力確認 ] を行ってください。

- ・取付半径 R を大きくする
- ・ショックアブソーバのサイズを小さくする



## 選定要領（耐偏角ショックアブソーバ・KSHYシリーズ）

### 3. 吸収能力確認

#### 3-1 衝突速度確認

$$\text{角速度 } \omega \text{ [rad/s]} = \frac{\text{揺動角度 [rad]}}{\text{目標揺動時間 [s]}} \times 2^{\text{注}}$$

$$\text{揺動角度 [°]} \times \pi \div 180 = \text{揺動角度 [rad]} \quad (90^\circ \div 1.57 \text{rad})$$

ショックアブソーバ取付位置の速度

$$V \text{ [m/s]} = R \times \omega \leq \text{最大衝突速度 (1m/s)}$$

注：平均速度ではなく衝突速度が必要なため、2倍として計算する。

#### 3-2 ショックアブソーバ吸収能力確認

3-1 で求めた衝突速度  $V$  で使用する場合に発揮されるショックアブソーバ吸収能力  $E_x$  [J] を704ページの選定グラフで確認する。最大吸収能力が発揮されるのは、最高衝突速度で使用する場合のみである。 オイルの抗力は流速が速ければ強く、遅ければ弱くなるため、使用速度によってショックアブソーバの吸収能力は変化する。

#### 3-3 慣性モーメント計算

運動エネルギーを計算するため、衝突物の慣性モーメント  $I$  [ $\text{kg} \cdot \text{m}^2$ ] を求める。回転の場合は同じ重量でも形状によって運動エネルギーが異なるため、衝突物質量だけでは選定できない。慣性モーメント算出用図（705～706ページ）を参考におおよその値を計算する。

#### 3-4 運動エネルギー計算

衝突物の運動エネルギーがショックアブソーバの吸収能力以下になるか確認する。

$$\text{衝突物の運動エネルギー } E \text{ [J]} = \frac{1}{2} I \omega^2 \leq E_x$$

1で許容推力から選択したショックアブソーバなので推力エネルギー計算は不要。

吸収能力＝許容運動エネルギーとする。

### 4. その他仕様確認

最高使用頻度、単位時間当たりの最大吸収能力、使用温度範囲等を確認する。

CMZ、FRZ
小形 FR
マルチ
マニホールド R
大形 F.R.L.
サブライン
クールセレータ
ドレン F
圧力計
膜式ドライヤ
チューブドライヤ
インライン F
QJレギュレータ
小形精密 R
ステンレス R
精密ステンレス R
電一空 R
DT コンプレッサ
QJスタンダードミニ
QJスタンダード SUS
QJロータリ
TAC継手
QJS
QJSダイヤル付
スロットバルブ
ハンドバルブ
ストップ弁付 QJ
チェックバルブ
パワーレデューサ
コネクタ
サブライジョイント
チューブ
圧力スイッチ
流量センサ
多チャンネル MSU
ショックアブソーバ
ハイドロ C・R
iB-Flow
スピードコントローラ
マフラ、エキゾースト
コンバータ、フリーダ
ホルダ & コラム
インジケータ
ブラチェーン
真空バルブ U
インラインエジェクタ
エジェクタ ME
エジェクタ FME
エジェクタ多段
バキュームパッド
真空 R
真空/油用シリンダ
非接触
真空 Pユニット
吸着 U VYP
DT 真空ポンプ
ピュアプロセス
フッ素ポンプ

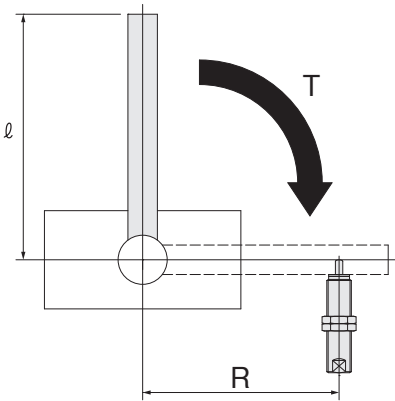
CMZ, FRZ
小形FR
マルチ
マニホールドR
大形F.R.L.
サブライン
クールセレータ
ドレンF
圧力計
膜式ドライヤ
チューブドライヤ
インラインF
QJレギュレータ
小形精密R
ステンレスR
精密ステンレスR
電一空R
DTコンプレッサ
QJスタンダードミニ
QJスタンダードSUS
QJロータリ
TAC継手
QJS
QJSダイヤル付
スロットバルブ
ハンドバルブ
ストップ弁付QJ
チェックバルブ
パワーレギュレータ
コネクタ
サブライジョイント
チューブ
圧力スイッチ
流量センサ
多チャンネルMSU
ショックアブソーバ
ハイドロC・R
iB-Flow
スピードコントローラ
マフラ、エキゾースト
コンバータ、ブリーダ
ホルダ&コラム
インジケータ
ブラチェン
真空バルブU
インラインエジェクタ
エジェクタME
エジェクタFME
エジェクタ多段
バキュームパッド
真空R
真空パッド用シリンダ
非接触
真空Pユニット
吸着UVYP
DT真空ポンプ
ビュアプロセス
フッ素ポンプ

選定要領（耐偏角ショックアブソーバ・KSHYシリーズ）

選定例 1 ロータリーアクチュエータ使用

〈使用条件〉

棒状の衝突物の場合



- ①揺動アクチュエータトルク：T=5[N・m]
- ②アブソーバ取付半径：R=50[mm]=0.05[m]
- ③衝突物質量：m=3[kg]
- ④回転中心から棒の先端までの長さ：ℓ =120[mm]=0.12[m]
- ⑤揺動角：90°
- ⑥目標揺動時間：0.5[s]

1. 推力確認

ショックアブソーバにかかる推力 F を求める。

$$F = T \div R$$
$$= ① 5[\text{N} \cdot \text{m}] \div ② 0.05[\text{m}]$$
$$= 100[\text{N}]$$

許容推力 100N 以上の機種（KSHY10 以上）から選定する。  
（707ページ仕様参照）

2. 偏角度確認

偏角度が許容偏角度（10°）以下になるか確認する。

KSHY10 × 6( 外径ねじサイズ M10、ストローク 6mm) を使用する場合、

$$\alpha = \tan^{-1} \left( \frac{L}{R} \right)$$
$$= \tan^{-1} \left( \frac{6[\text{mm}]}{② 50[\text{mm}]} \right)$$
$$\doteq 6.84^\circ < 10^\circ$$

3. 吸収能力確認

3-1 衝突速度確認

衝突物がショックアブソーバに衝突する速度を計算する。

揺動角度 [°] × π ÷ 180 = 揺動角度 [rad]

⑤ 90[°] × π ÷ 180 ≐ 1.57rad

角速度 ω [rad/sec] =  $\frac{\text{揺動角度 [rad]}}{\text{目標揺動時間 [s]}} \times 2$

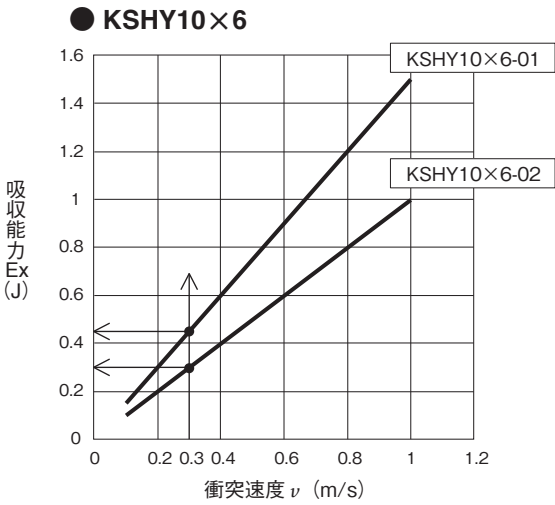
$$\omega = \frac{1.57[\text{rad}]}{⑥ 0.5[\text{s}]} \times 2$$
$$\doteq 6.28[\text{rad/s}]$$

ショックアブソーバ取付位置の速度 V [m/s] = R × ω

$$V = ② 0.05[\text{m}] \times 6.28[\text{rad/s}]$$
$$\doteq 0.31[\text{m/s}] < 1\text{m/s}$$

3-2 ショックアブソーバ吸収能力確認

704ページの選定グラフから V=0.31m/s の場合、KSHY10 × 6  
が発揮する吸収能力 Ex を確認する。



Ex の値は

KSHY10 × 6-01：約 0.45J

KSHY10 × 6-02：約 0.3J

3-3 慣性モーメント計算

運動エネルギーを計算するため、衝突物の慣性モーメント I [kg・m<sup>2</sup>]  
を求める。

慣性モーメント算出用図（705～706ページ）「棒（回転中心が端）」より、

$$I = \frac{m \ell^2}{3}$$
$$= \frac{③ 3[\text{kg}] \times ④ 0.12[\text{m}]^2}{3}$$
$$= 0.0144[\text{kg} \cdot \text{m}^2]$$

3-4 運動エネルギー計算

衝突物の運動エネルギーを計算し、ショックアブソーバの吸収能力  
以下になるか確認する。

衝突物の運動エネルギー E [J] =  $\frac{1}{2} I \omega^2$

$$E = \frac{1}{2} \times 0.0144[\text{kg} \cdot \text{m}^2] \times (6.28[\text{rad/s}])^2$$
$$= 0.28[\text{J}]$$

3-2 で求めた Ex の値は

KSHY10 × 6-01：約 0.45J

KSHY10 × 6-02：約 0.3J

E と Ex の値の差が小さい方がより衝撃値が低く作動時間も短くなる  
ため、最適な吸収能力のショックアブソーバは KSHY10 × 6-02

4. その他仕様確認

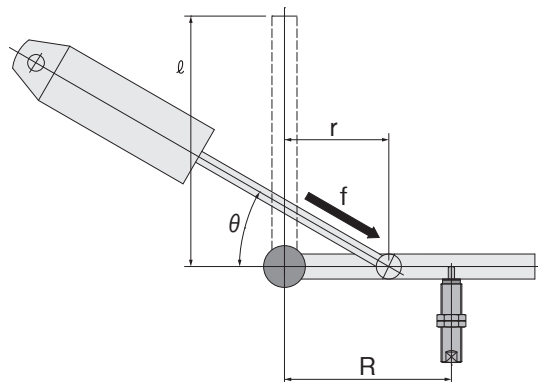
最高使用頻度、単位時間当たりの最大吸収能力、使用温度範囲  
等のその他使用条件が KSHY10 × 6-02 の仕様範囲内かどうかを  
確認する。

## 選定要領 (耐偏角ショックアブソーバ・KSHYシリーズ)

### 選定例 2 エアシリンダ使用

〈使用条件〉

棒状の衝突物の場合



- ① シリンダ推力:  $\phi 32(0.5\text{MPa}) \rightarrow 402[\text{N}]$
- ② シリンダ推力角度:  $\theta = 30^\circ$
- ③ シリンダ先端取付位置:  $r=30[\text{mm}]=0.03[\text{m}]$
- ④ アブソーバ取付半径:  $R=50[\text{mm}]=0.05[\text{m}]$
- ⑤ 衝突物質量:  $m=3[\text{kg}]$
- ⑥ 回転中心から棒の先端までの長さ:  $l=120[\text{mm}]=0.12[\text{m}]$
- ⑦ 揺動角:  $90^\circ$
- ⑧ 目標揺動時間:  $0.5[\text{s}]$

#### 1. 推力確認

ショックアブソーバにかかる推力  $F$  を求める。

$$F = (f \times \sin \theta \times r) \div R$$

$$= ① 402[\text{N}] \times ② \sin 30^\circ \times ③ 0.03[\text{m}] \div ④ 0.05[\text{m}]$$

$$= 120.6[\text{N}]$$

許容推力 120.6N 以上の機種 (KSHY12 以上) から選定する。  
(707ページ仕様参照)

#### 2. 偏角度確認

偏角度が許容偏角度 ( $10^\circ$ ) 以下になるか確認する。

KSHY12  $\times$  6 (外径ねじサイズ M12、ストローク 6mm) を使用する場合、

$$\alpha = \tan^{-1} \left( \frac{L}{R} \right)$$

$$= \tan^{-1} \left( \frac{6[\text{mm}]}{50[\text{mm}]} \right)$$

$$\doteq 6.84^\circ < 10^\circ$$

#### 3. 吸収能力確認

##### 3-1 衝突速度確認

衝突物がショックアブソーバに衝突する速度を計算する。

揺動角度  $[\circ] \times \pi \div 180 =$  揺動角度  $[\text{rad}]$

$$⑦ 90[\circ] \times \pi \div 180 \doteq 1.57\text{rad}$$

$$\text{角速度 } \omega [\text{rad/sec}] = \frac{\text{揺動角度} [\text{rad}]}{\text{目標揺動時間} [\text{s}]} \times 2$$

$$\omega = \frac{1.57[\text{rad}]}{⑧ 0.5[\text{s}]} \times 2$$

$$\doteq 6.28[\text{rad/s}]$$

ショックアブソーバ取付位置の速度  $V [\text{m/s}] = R \times \omega$

$$V = ④ 0.05[\text{m}] \times 6.28[\text{rad/s}]$$

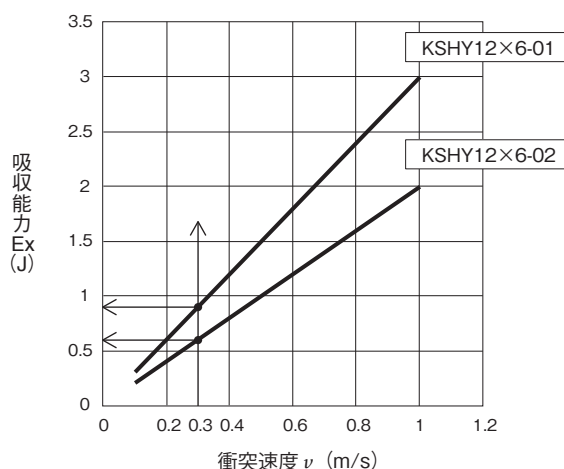
$$\doteq 0.31[\text{m/s}] < 1\text{m/s}$$

### 3-2 ショックアブソーバ吸収能力確認

704ページの選定グラフから

$V=0.31\text{m/s}$  の場合、KSHY12  $\times$  6 が発揮する吸収能力  $E_x$  を確認する。

#### ● KSHY12 $\times$ 6



$E_x$  の値は

KSHY12  $\times$  6-01: 約 0.9J

KSHY12  $\times$  6-02: 約 0.6J

#### 3-3 慣性モーメント計算

運動エネルギーを計算するため、衝突物の慣性モーメント  $I [\text{kg} \cdot \text{m}^2]$  を求める。

慣性モーメント算出用図 (705~706ページ)「棒 (回転中心が端)」より、

$$I = \frac{m l^2}{3}$$

$$= \frac{⑤ 3[\text{kg}] \times ⑥ 0.12[\text{m}]^2}{3}$$

$$= 0.0144[\text{kg} \cdot \text{m}^2]$$

#### 3-4 運動エネルギー計算

衝突物の運動エネルギーを計算し、ショックアブソーバの吸収能力以下になるか確認する。

$$\text{衝突物の運動エネルギー } E [\text{J}] = \frac{1}{2} I \omega^2$$

$$E = \frac{1}{2} \times 0.0144[\text{kg} \cdot \text{m}^2] \times 6.28[\text{rad/s}]^2$$

$$= 0.28[\text{J}]$$

3-2 で求めた  $E_x$  の値は

KSHY12  $\times$  6-01: 約 0.9J

KSHY12  $\times$  6-02: 約 0.6J

$E$  と  $E_x$  の値の差が小さい方がより衝撃値が低く作動時間も短くなるため、最適な吸収能力のショックアブソーバは KSHY12  $\times$  6-02

#### 4. その他仕様確認

最高使用頻度、単位時間当たりの最大吸収能力、使用温度範囲等のその他使用条件が KSHY12  $\times$  6-02 の仕様範囲内かどうかを確認する。

GMZ、FRZ
小形 FR
マルチ
マニホールド R
大形 F.R.L.
サブライン
クールセパレータ
ドレン F
圧力計
膜式ドライヤ
チューブドライヤ
インライン F
QJ レギュレータ
小形精密 R
ステンレス R
精密ステンレス R
電一空 R
DT コンプレッサ
QJ スタンダードミニ
QJ スタンダード SUS
QJ ロータリ
TAC 継手
QJS
QJS ダイヤル付
スロットバルブ
ハンドバルブ
ストップ弁付 QJ
チェックバルブ
パワーレギュレータ
コネクタ
サブライジョイント
チューブ
圧力スイッチ
流量センサ
多チャンネル MSU
ショックアブソーバ
ハイドロ C・R
iB-Flow
スピードコントローラ
マフラ・エキゾースト
コンバータ・ブリーダ
ホルダ & コラム
インジケータ
ブラチェーン
真空バルブ U
インラインエジェクタ
エジェクタ ME
エジェクタ FME
エジェクタ多段
バキュームパッド
真空 R
真空/油用シリンダ
非接触
真空 P ユニット
吸着 U VYP
DT 真空ポンプ
ピュアプロセス
フッ素ポンプ

CMZ FRZ
小形FR
マルチ
マニホー ルドR
大形 F.R.L.
サブ ライン
クール セレータ
ドレンF
圧力計
膜式 ドライヤ
チューブ ドライヤ
イン ラインF
QJ レギュレータ
小形 精密R
ステン レスR
精密ステ ンレスR
電一空 R
DTコン プレッサ
QJスタン ダードミニ
QJスタン ダードSUS
QJ ロータリ
TAC 継手
QJS
QJS ダイヤル付
スロットル バルブ
ハンド バルブ
ストップ 弁付QJ
チェック バルブ
パワーレ デュサ
コネクタ
サブライ ジョイント
チューブ
圧力 スイッチ
流量 センサ
多チャンネル MSU
ショック アブソーバ
ハイドロ C・R
iB- Flow
スピード コントローラ
マフラー エキゾースト
コンバータ・ プリーダ
ホルダ &コラム
インジ ケータ
ブラ チェーン
真空 バルブU
インライン エジェクタ
エジェクタ ME
エジェクタ FME
エジェクタ 多段
バキューム パッド
真空R
聴(パッド)用 シリンダ
非接触
真空P ユニット
吸着U VYP
DT真空 ポンプ
ピュア プロセス
フッ素 ポンプ

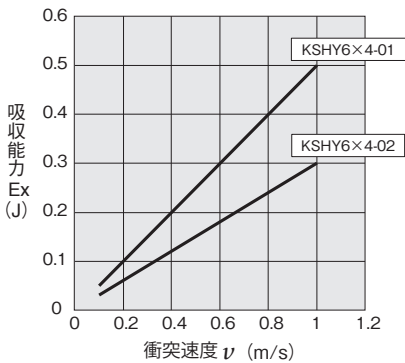
## 選定要領（耐偏角ショックアブソーバ・KSHYシリーズ）

### 選定グラフ使用上の注意

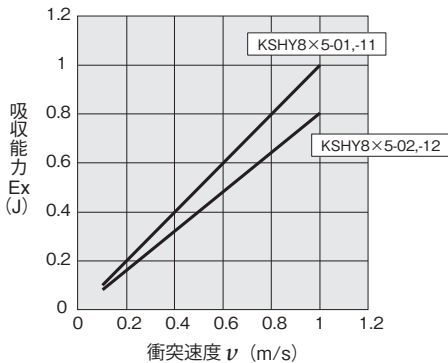
- 能力線以下の吸収能力で使用してください。
- 選定グラフは常温（20～25℃）時の値です。使用温度により能力および特性が変わりますのでご注意ください。

### ■選定グラフ

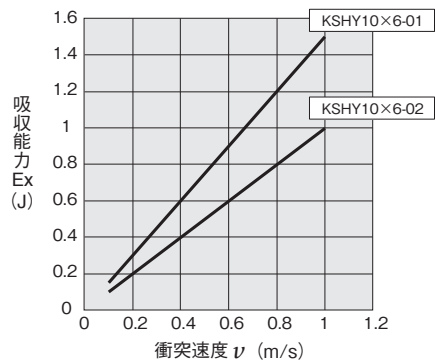
#### ● KSHY6×4



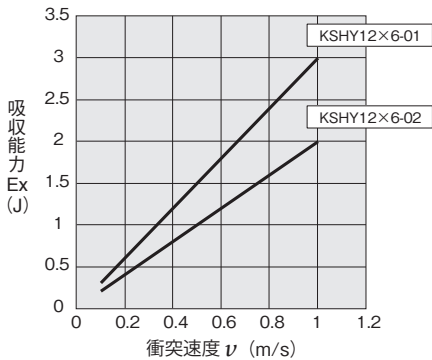
#### ● KSHY8×5



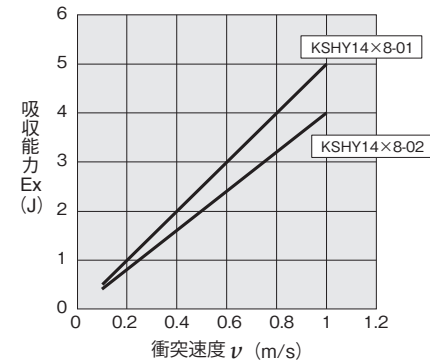
#### ● KSHY10×6



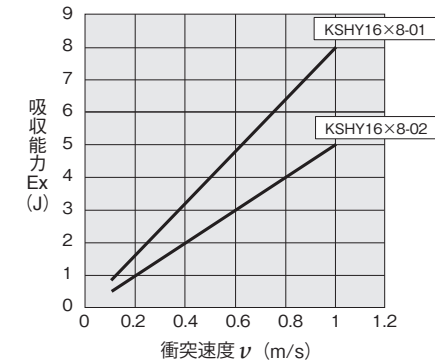
#### ● KSHY12×6



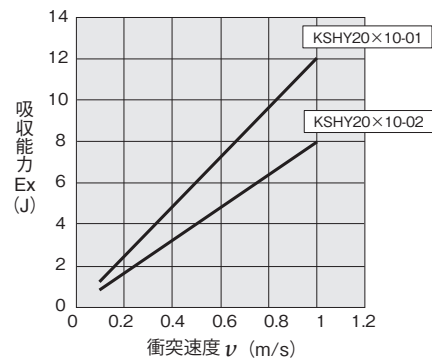
#### ● KSHY14×8



#### ● KSHY16×8



#### ● KSHY20×10

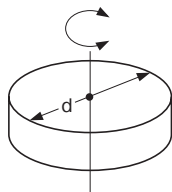




## ■慣性モーメント算出用図

【回転軸がワークを通っている場合】

### ●円盤

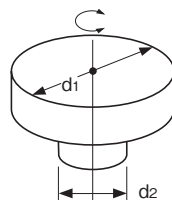


- 直径  $d$  (m)
- 質量  $m$  (kg)

■慣性モーメント  $I$  ( $\text{kg} \cdot \text{m}^2$ )

$$I = \frac{md^2}{8}$$

### ●段付円盤



- 直径  $d_1$  (m)
- 質量  $d_2$  (m)
- 質量  $d_1$  部分  $m_1$  (kg)
- 質量  $d_2$  部分  $m_2$  (kg)

■慣性モーメント  $I$  ( $\text{kg} \cdot \text{m}^2$ )

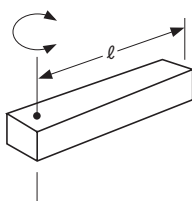
$$I = \frac{1}{8} (m_1 d_1^2 + m_2 d_2^2)$$

■回転半径

$$\frac{d_1^2 + d_2^2}{8}$$

備考： $d_1$  部分に比べて  $d_2$  部分が非常に小さい場合は無視してよい。

### ●棒（回転中心が端）

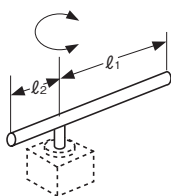


- 棒の長さ  $l$  (m)
- 質量  $m$  (kg)

■慣性モーメント  $I$  ( $\text{kg} \cdot \text{m}^2$ )

$$I = \frac{ml^2}{3}$$

### ●細い棒

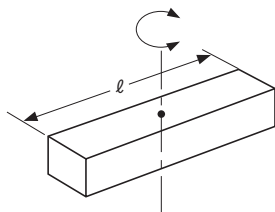


- 棒の長さ  $l_1$  (m)
- 質量  $l_2$  (m)
- 質量  $m_1$  (kg)
- 質量  $m_2$  (kg)

■慣性モーメント  $I$  ( $\text{kg} \cdot \text{m}^2$ )

$$I = \frac{m_1 \cdot l_1^2}{3} + \frac{m_2 \cdot l_2^2}{3}$$

### ●棒（回転中心が重心）

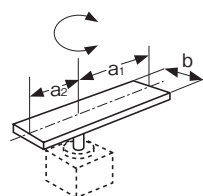


- 棒の長さ  $l$  (m)
- 質量  $m$  (kg)

■慣性モーメント  $I$  ( $\text{kg} \cdot \text{m}^2$ )

$$I = \frac{ml^2}{12}$$

### ●薄い長方形板（直方体）

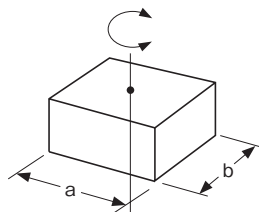


- 板の長さ  $a_1$  (m)
- 板の長さ  $a_2$  (m)
- 辺の長さ  $b$  (m)
- 質量  $m_1$  (kg)
- 質量  $m_2$  (kg)

■慣性モーメント  $I$  ( $\text{kg} \cdot \text{m}^2$ )

$$I = \frac{m_1}{12} (4a_1^2 + b^2) + \frac{m_2}{12} (4a_2^2 + b^2)$$

### ●直方体



- 辺の長さ  $a$  (m)
- 辺の長さ  $b$  (m)
- 質量  $m$  (kg)

■慣性モーメント  $I$  ( $\text{kg} \cdot \text{m}^2$ )

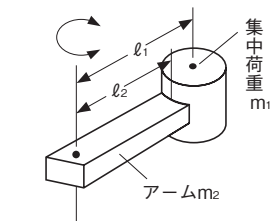
$$I = \frac{m}{12} (a^2 + b^2)$$

# 選定要領（耐偏角ショックアブソーバ・KSHYシリーズ）

## 慣性モーメント算出用図

### 【回転軸がワークを通っている場合】

#### 集中荷重



- 集中荷重の形状
- 集中荷重の重心までの長さ  $l_1$  (m)
- アームの長さ  $l_2$  (m)
- 集中荷重の質量  $m_1$  (kg)
- アームの質量  $m_2$  (kg)

#### 慣性モーメント I (kg ・ m<sup>2</sup>)

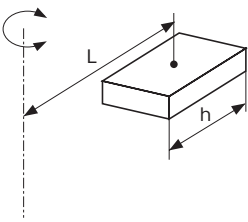
$$I = m_1 k^2 + m_1 l_1^2 + \frac{m_2 l_2^2}{3}$$

回転半径：k<sup>2</sup> は集中荷重の形状により算出する。

備考:m<sub>2</sub> が m<sub>1</sub> に比較して非常に小さい場合は m<sub>2</sub> = 0 で計算してよい。

### 【回転軸がワークからオフセットしている場合】

#### 直方体



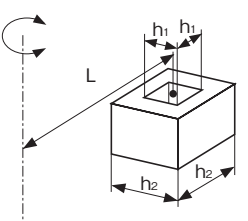
- 辺の長さ h (m)
- 回転軸から負荷中心までの距離 L (m)
- 質量 m (kg)

#### 慣性モーメント I (kg ・ m<sup>2</sup>)

$$I = \frac{mh^2}{12} + mL^2$$

備考：立方体も同じ。

#### 中空の直方体



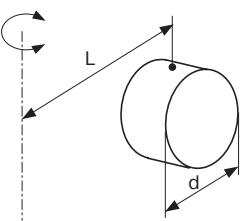
- 辺の長さ  $h_1$  (m)  
 $h_2$  (m)
- 回転軸から負荷中心までの距離 L (m)
- 質量 m (kg)

#### 慣性モーメント I (kg ・ m<sup>2</sup>)

$$I = \frac{m}{12} (h_2^2 + h_1^2) + mL^2$$

備考：断面は立方体のみ。

#### 円柱

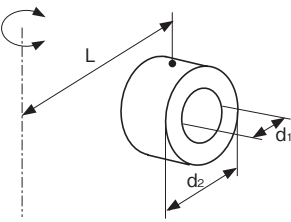


- 直径 d (m)
- 回転軸から負荷中心までの距離 L (m)
- 質量 m (kg)

#### 慣性モーメント I (kg ・ m<sup>2</sup>)

$$I = \frac{md^2}{16} + mL^2$$

#### 中空の円柱



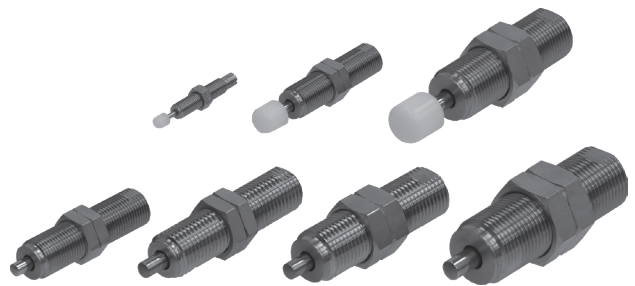
- 直径  $d_1$  (m)  
 $d_2$  (m)
- 回転軸から負荷中心までの距離 L (m)
- 質量 m (kg)

#### 慣性モーメント I (kg ・ m<sup>2</sup>)

$$I = \frac{m}{16} (d_2^2 + d_1^2) + mL^2$$

# 耐偏角リニアオリフィス ショックアブソーバ

## KSHYシリーズ



### 仕様

項目 \ 形式		KSHY6×4-01	KSHY6×4-02	KSHY8×5-01,-11	KSHY8×5-02,-12
最大吸収能力	J	0.5	0.3	1	0.8
吸収ストローク	mm	4		5	
衝突速度範囲	m/s	0.1～1.0			
許容推力		27.5N以下		60.3N以下	
最高使用頻度	cycle/min	60			
単位時間当たりの最大吸収能力	J/min	18		36	
スプリング戻り力 <sup>注1</sup>	N	3.5		6.5	
偏角度		10° 以下			
使用温度範囲 <sup>注2</sup>	℃	0～60			

項目 \ 形式		KSHY10×6-01	KSHY10×6-02	KSHY12×6-01	KSHY12×6-02
最大吸収能力	J	1.5	1	3	2
吸収ストローク	mm	6			
衝突速度範囲	m/s	0.1～1.0			
許容推力		100N以下		157N以下	
最高使用頻度	cycle/min	60			
単位時間当たりの最大吸収能力	J/min	45		80	
スプリング戻り力 <sup>注1</sup>	N	8.5		15.5	
偏角度		10° 以下			
使用温度範囲 <sup>注2</sup>	℃	0～60			

項目	形式	KSHY14×8-01	KSHY14×8-02	KSHY16×8-01	KSHY16×8-02	KSHY20×10-01	KSHY20×10-02
最大吸収能力	J	5	4	8	5	12	8
吸収ストローク	mm	8		8		10	
衝突速度範囲	m/s	0.1～1.0					
許容推力		245N以下		402N以下		628N以下	
最高使用頻度	cycle/min	60		40			
単位時間当たりの最大吸収能力	J/min	100		130		200	
スプリング戻り力 <sup>注1</sup>	N	14.5		14.5		21.5	
偏角度		10° 以下					
使用温度範囲 <sup>注2</sup>	℃	0～60					

注1：スプリング戻り力はフルストローク時のピストンロッド復帰力であり、安定しないため、機能として使用できません。  
 2：ショックアブソーバは、速度や雰囲気温度により吸収能力が増減します。必ず704ページ選定グラフの能力線範囲内で使用してください。

### 質量

形式	本体 <sup>注1</sup>	加算質量	アディショナルパーツ質量			
		樹脂キャップ付	取付ナット (1個当たり)	ストッパナット	サイドマウント金具	
KSHY6×4-01, -02	4.5	0.2	0.4	3	8	
KSHY8×5-01, -11	9	0.4	0.6(0.9) <sup>注2</sup>	4	12	
KSHY10×6-01, -02	20.1	0.8	1.2	7	15	
KSHY12×6-01, 02	32	1.3	1.9	8	22	
KSHY14×8-01, 02	53	2.3	4	15	41	
KSHY16×8-01, -02	70	2.3	6.6	28	65	
KSHY20×10-01, -02	129	5	12.2	55	110	

計算例：KSHY10×6C-01-S-2（キャップ付、ストッパナット付、サイドマウント）の質量は  
 20+1.3+7+15=43.3 g

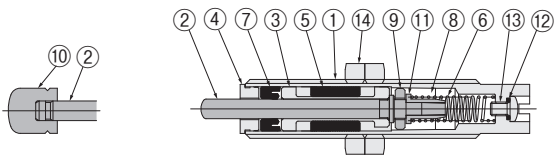
注1：本体質量には、取付ナット2個の質量が含まれています。  
 2：( )内の値はKSHY8×5-11,-12用取付ナット質量

CMZ、FRZ  
 小形 FR  
 マルチ  
 マニホールDR  
 大形 F.R.L.  
 サブライン  
 クールセレータ  
 ドレンF  
 圧力計  
 膜式ドライヤ  
 チューブドライヤ  
 インラインF  
 QJレギュレータ  
 小形精密R  
 ステンレスR  
 精密ステンレスR  
 電一空R  
 DTコンプレッサ  
 QJスタンダードミニ  
 QJスタンダードSUS  
 QJロータリ  
 TAC継手  
 QJS  
 QJSダイヤル付  
 スロットバルブ  
 ハンドバルブ  
 ストップ弁付 QJ  
 チェックバルブ  
 パワーレデューサ  
 コネクタ  
 サブライジョイント  
 チューブ  
 圧力スイッチ  
 流量センサ  
 多チャンネルMSU  
 ショックアブソーバ  
 ハイドロC・R  
 iB-Flow  
 スピードコントローラ  
 マフラ・エアーホース  
 コンパネ・ブリーダ  
 ホルダ&コラム  
 インジケータ  
 ブラ  
 チューン  
 真空バルブU  
 インラインエジェクタ  
 エジェクタME  
 エジェクタFME  
 エジェクタ多段  
 バキュームパッド  
 真空R  
 真空(ケド)シリンダ  
 非接触  
 真空Pユニット  
 吸着UVYP  
 DT真空ポンプ  
 ピュアプロセス  
 フッ素ポンプ

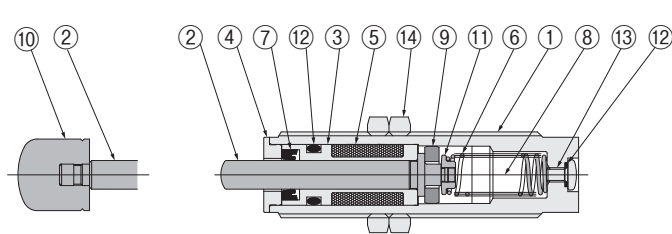
CMZ, FRZ
小形FR
マルチ
マニホールドR
大形F.R.L.
サブライン
クールセレータ
ドレンF
圧力計
膜式ドライヤ
チューブドライヤ
インラインF
QJレギュレータ
小形精密R
ステンレスR
精密ステンレスR
電一空R
DTコンプレッサ
QJスタンダードミニ
QJスタンダードSUS
QJロータリ
TAC継手
QJS
QJSダイヤル付
スロットバルブ
ハンドバルブ
ストップ弁付QJ
チェックバルブ
パワーレギュサ
Cネクタ
サブライジョイント
チューブ
圧力スイッチ
流量センサ
多チャンネルMSU
ショックアブソーバ
ハイドロC・R
iB-Flow
スピードコントローラ
マフラ・エキゾースト
コンバータ・ブリーダ
ホルダ&コラム
インジケータ
ブラチェーン
真空バルブU
インラインエジェクタ
エジェクタME
エジェクタFME
エジェクタ多段
バキュームパッド
真空R
真空Pユニット
吸着UVYP
DT真空ポンプ
ピュアプロセス
フッ素ポンプ

## 内部構造と主要部材質

### ●KSHY6×4



### ●KSHY8～20



No.	名称	材質
①	本体 <sup>注1</sup>	銅合金 ( ニッケルめっき )
②	ピストンロッド <sup>注2</sup>	ステンレス鋼
③	スリーブ	銅合金
④	プラグ	ステンレス鋼
⑤	アキュムレータ	合成ゴム
⑥	スプリング	ばね鋼
⑦	ロッドバッキン	合成ゴム
⑧	オイル	特殊オイル (H1 対応)
⑨	ピストンリング	ステンレス鋼
⑩	キャップ	樹脂 ( POM )
⑪	カラー <sup>注3</sup>	ステンレス鋼
⑫	O リング	合成ゴム
⑬	小ねじ <sup>注4</sup>	軟鋼 ( 亜鉛めっき )
⑭	取付ナット	軟鋼 ( ニッケルめっき )

注 1 : KSHY6、8 はステンレス鋼  
2 : キャップなしは焼き入れ処理  
3 : KSHY6、8 は銅合金 KSHY10、12 は焼結金属  
4 : KSHY6、8 はニッケルめっき

## 注文記号

**KSHY**   -   -   -   -  

耐偏角仕様  
リニアオフィス  
ショックアブソーバ  
**KSHYシリーズ**

外径ねじサイズ×ストローク  
6×4  
8×5  
10×6  
12×6  
14×8  
16×8  
20×10

キャップ  
無記入：キャップなし  
**C**：キャップ付

ねじピッチ・吸収能力  
**01**：重負荷用  
**02**：軽負荷用  
**11**：重負荷用ねじピッチ違い  
**12**：軽負荷用ねじピッチ違い  
(11,12 は 8×5 のみ設定 M8×1)

ストップバナット  
無記入：ストップバナットなし  
**S**：ストップバナット付


取付金具  
無記入：取付金具なし  
**2**：サイドマウント (側面取付形)

## アディショナルパーツ

### ●取付ナット (M6～M20：1袋10個入り)

**N - KSH - M**  

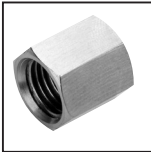
ねじサイズ  
**6**：KSHY6用  
**8**：KSHY8用  
**8-11**：KSHY8-11用  
**10**：KSHY10用  
**12**：KSHY12用  
**14**：KSHY14用  
**16**：KSHY16用  
**20**：KSHY20用



### ●ストップバナット

**S - KSH - M**  


ねじサイズ  
**6-L**：KSHY6用  
**8**：KSHY8用  
**8-11**：KSHY8-11用  
**10**：KSHY10用  
**12**：KSHY12用  
**14**：KSHY14用  
**16**：KSHY16用  
**20**：KSHY20用



### ●サイドマウント

**2 - KSH - M**  

ねじサイズ  
**6**：KSHY6用  
**8**：KSHY8用  
**8-11**：KSHY8-11用  
**10**：KSHY10用  
**12**：KSHY12用  
**14**：KSHY14用  
**16**：KSHY16用  
**20**：KSHY20用

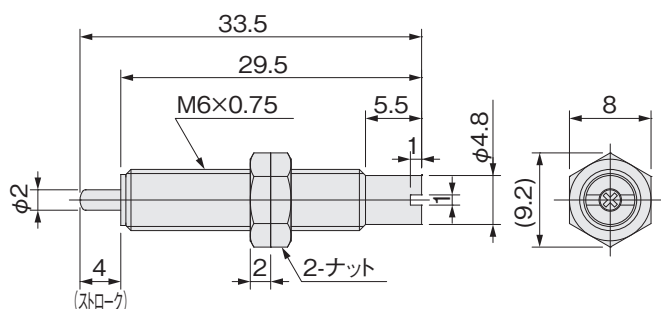


※アディショナルパーツ寸法図は734～736ページ参照  
※ストップバナット・サイドマウントの材質は軟鋼 (ニッケルめっき)

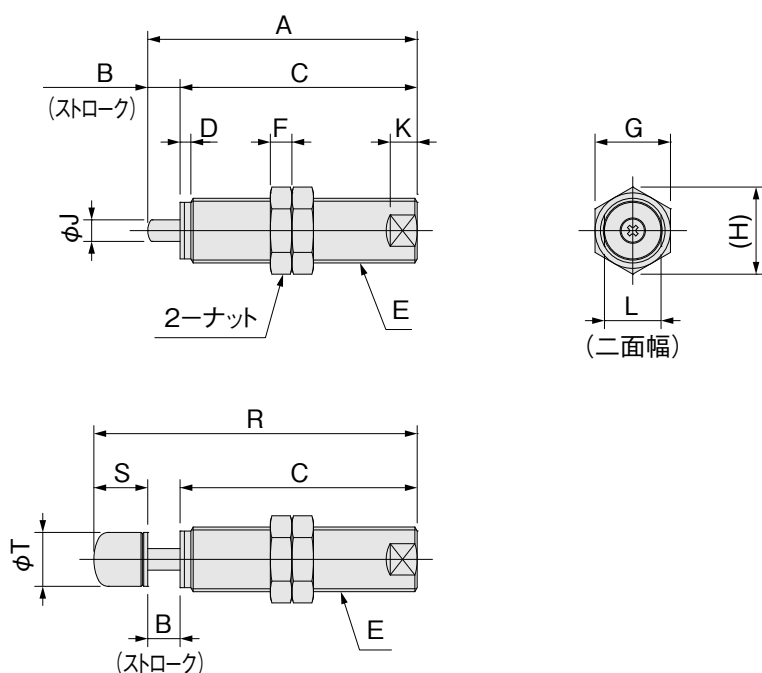


# 寸法図 (mm)

## ●KSHY6×4-□

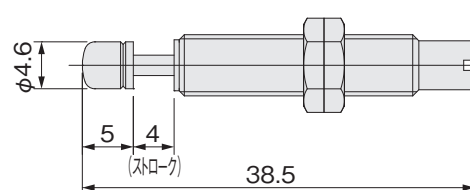


## ●KSHY8〜20



形式	記号	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	R	S	T
KSHY8×5(C)-01,-02		36	5	31	1.2	M8×0.75	2	10	11.5	2.5	3	7	42	6	6.5
KSHY8×5(C)-11,-12		36	5	31	1.2	M8×1	3	10	11.5	2.5	3	7	42	6	6.5
KSHY10×6(C)-01,-02		46	6	40	2	M10×1	3	12	13.9	3	5	8.5	55	9	8
KSHY12×6(C)-01,-02		50	6	44	2	M12×1	4	14	16.2	4	5	10.5	60	10	10
KSHY14×8(C)-01,-02		61	8	53	2	M14×1.5	5	17	19.6	5	5	12	72	11	11
KSHY16×8(C)-01,-02		61	8	53	3	M16×1.5	7	19	21.9	5	7	13	72	11	11
KSHY20×10(C)-01,-02		69	10	59	3	M20×1.5	8	24	27.7	6	7	17	84	15	15

## ●KSHY6×4C-□

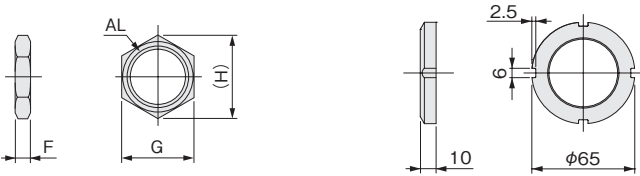


CMZ  
FRZ  
小形FR  
マルチ  
マニホー  
ルドR  
大形  
F.R.L.  
サブ  
ライン  
クール  
セレータ  
ドレンF  
圧力計  
膜式  
ドライヤ  
チューブ  
ドライヤ  
イン  
ラインF  
QJ  
レギュレータ  
小形  
精密R  
ステン  
レスR  
精密ステ  
ンレスR  
電一空  
R  
DTコン  
プレッサ  
QJスタン  
ダードミニ  
QJスタン  
ダードSUS  
QJ  
ロータリ  
TAC  
継手  
QJS  
QJS  
ダイヤル付  
スロットル  
バルブ  
ハンド  
バルブ  
ストップ  
弁付QJ  
チェック  
バルブ  
パワレ  
デューサ  
コネクタ  
サブライ  
ジョイント  
チューブ  
圧力  
スイッチ  
流量  
センサ  
多チャンネル  
MSU  
ショック  
アブソーバ  
ハイドロ  
C・R  
iB-  
Flow  
スピード  
コントローラ  
マフラー  
エキゾースト  
コンバータ  
ブリーダ  
ホルダ  
&コラム  
インジ  
ケータ  
ブラ  
チェーン  
真空  
バルブU  
インライン  
エジェクタ  
エジェクタ  
ME  
エジェクタ  
FME  
エジェクタ  
多段  
バキューム  
パッド  
真空R  
真空パッド用  
シリンダ  
非接触  
真空P  
ユニット  
吸着U  
VYP  
DT真空  
ポンプ  
ピュア  
プロセス  
フッ素  
ポンプ

アディショナルパーツ寸法図 (mm)

●取付ナット：N-KSH-M□-□  
PN-KSH-M□-□

N-KSH-M45 (KSHJ45用)



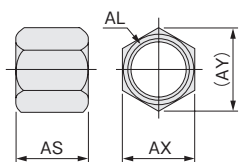
形式	記号	AL	F	G	H	対応ショックアブソーバ				
						KSHJ	KSHW	KSHY	KSHP	CS-KSHC
N-KSH-M4	M4×0.5	2	5.5	6.4	KSHJ4	—	—	—	—	CS-KSHC3
N-KSH-M6	M6×0.75	2	8	9.2	KSHJ6	—	—	KSHY6	KSHP6	CS-KSHC4
PN-KSH-M8	M8×0.75	2	10	11.5	KSHJ8(-01,02)	KSHW8(-01,02)	KSHY8(-01,02)	KSHP8	—	CS-KSHC5
N-KSH-M8	M8×0.75	2	10	11.5	KSHJ8(-01,02)	KSHW8(-01,02)	KSHY8(-01,02)	KSHP8	—	CS-KSHC5
PN-KSH-M8-11	M8×1	3	10	11.5	KSHJ8(-11,12)	KSHW8(-11,12)	KSHY8(-11,12)	KSHP8-11	—	CS-KSHC5-11
N-KSH-M8-11	M8×1	3	10	11.5	KSHJ8(-11,12)	KSHW8(-11,12)	KSHY8(-11,12)	KSHP8-11	—	CS-KSHC5-11
PN-KSH-M10	M10×1	3	12	13.9	KSHJ10	KSHW10	KSHY10	KSHP10	—	CS-KSHC6
N-KSH-M10	M10×1	3	12	13.9	KSHJ10	KSHW10	KSHY10	KSHP10	—	CS-KSHC6
PN-KSH-M12	M12×1	3	14	16.2	KSHJ12	KSHW12	KSHY12	KSHP12	—	CS-KSHC8
N-KSH-M12	M12×1	4	14	16.2	KSHJ12	KSHW12	KSHY12	KSHP12	—	CS-KSHC8
PN-KSH-M14	M14×1.5	5	17	19.6	KSHJ14	KSHW14	KSHY14	KSHP14	—	CS-KSHC9
N-KSH-M14	M14×1.5	5	17	19.6	KSHJ14	KSHW14	KSHY14	KSHP14	—	CS-KSHC9
PN-KSH-M16	M16×1.5	7	19	21.9	KSHJ16	KSHW16	KSHY16	KSHP16	—	CS-KSHC11
N-KSH-M16	M16×1.5	7	19	21.9	KSHJ16	KSHW16	KSHY16	KSHP16	—	CS-KSHC11
N-KSH-M18	M18×1.5	8	21	24.2	KSHJ18	—	—	KSHP18	—	—
PN-KSH-M20	M20×1.5	8	24	27.7	KSHJ20	KSHW20	KSHY20	KSHP20	—	CS-KSHC14
N-KSH-M20	M20×1.5	8	24	27.7	KSHJ20	KSHW20	KSHY20	KSHP20	—	CS-KSHC14
N-KSH-M22	M22×1.5	9	27	31.2	KSHJ22	—	—	—	—	—
N-KSH-M25	M25×1.5	10	30	34.6	KSHJ25-01	—	—	KSHP25	—	CS-KSHC18
N-KSH-M25-11	M25×2	10	30	34.6	KSHJ25(-11,12)	—	—	—	—	—
N-KSH-M27	M27×1.5	10	36	41.6	KSHJ27(-01,02)	—	—	—	—	—
N-KSH-M27-11	M27×3	12	36	41.6	KSHJ27(-11,12)	—	—	—	—	—
N-KSH-M30	M30×1.5	10	36	41.6	KSHJ30	—	—	KSHP30	—	—
N-KSH-M33	M33×1.5	10	41	47.3	KSHJ33	—	—	—	—	—
N-KSH-M36	M36×1.5	15	46	53.1	KSHJ36	—	—	KSHP36	—	—
N-KSH-M42	M42×1.5	15	50	57.7	KSHJ42	—	—	KSHP42	—	—
N-KSH-M48	M48×2	15	55	63.5	KSHJ48	—	—	—	—	—

※N-KSH-□ 材質：鋼（ニッケルめっき）

※PN-KSH-□ 材質：ステンレス鋼

# アディショナルパーツ寸法図 (mm)

●ストップナット：S-KSH-M□-□ (-S)  
PS-KSH-M□-□



形式	記号	AL	AS	AX	AY	対応ショックアブソーバ				
						KSHJ	KSHW	KSHY	KSHP	CS-KSHC
S-KSH-M4		M4×0.5	7.5	5.5	6.4	KSHJ4	—	—	—	CS-KSHC3
S-KSH-M6		M6×0.75	7	8	9.2	KSHJ6	—	—	KSHP6	CS-KSHC4
S-KSH-M6-L		M6×0.75	10	8	9.2	—	—	KSHY6	—	—
PS-KSH-M8		M8×0.75	11	10	11.5	KSHJ8(-01,02)	KSHW8(-01,02)	KSHY8(-01,02)	KSHP8	CS-KSHC5
S-KSH-M8		M8×0.75	11	10	11.5	KSHJ8(-01,02)	KSHW8(-01,02)	KSHY8(-01,02)	KSHP8	CS-KSHC5
PS-KSH-M8-11		M8×1	11	10	11.5	KSHJ8(-11,12)	KSHW8(-11,12)	KSHY8(-11,12)	KSHP8-11	CS-KSHC5-11
S-KSH-M8-11		M8×1	11	10	11.5	KSHJ8(-11,12)	KSHW8(-11,12)	KSHY8(-11,12)	KSHP8-11	CS-KSHC5-11
PS-KSH-M10		M10×1	17	12	13.9	KSHJ10	KSHW10	KSHY10	KSHP10	CS-KSHC6
S-KSH-M10		M10×1	17	12	13.9	KSHJ10	KSHW10	KSHY10	KSHP10	CS-KSHC6
PS-KSH-M12		M12×1	17	14	16.2	KSHJ12	KSHW12	KSHY12	KSHP12	CS-KSHC8
S-KSH-M12		M12×1	17	14	16.2	KSHJ12	KSHW12	KSHY12	KSHP12	CS-KSHC8
PS-KSH-M14		M14×1.5	18	17	19.6	KSHJ14	KSHW14	KSHY14	KSHP14	CS-KSHC9
S-KSH-M14注		M14×1.5	18	17	19.6	KSHJ14	KSHW14	KSHY14	KSHP14	CS-KSHC9
S-KSH-M14-L		M14×1.5	25	17	19.6	KSHJ14×20(C)	—	—	—	—
PS-KSH-M16		M16×1.5	30	19	21.9	KSHJ16	KSHW16	KSHY16	KSHP16	CS-KSHC11
S-KSH-M16		M16×1.5	30	19	21.9	KSHJ16	KSHW16	KSHY16	KSHP16	CS-KSHC11
S-KSH-M18		M18×1.5	35	21	24.2	KSHJ18	—	—	KSHP18	—
PS-KSH-M20		M20×1.5	35	24	27.7	KSHJ20	KSHW20	KSHY20	KSHP20	CS-KSHC14
S-KSH-M20		M20×1.5	35	24	27.7	KSHJ20	KSHW20	KSHY20	KSHP20	CS-KSHC14
S-KSH-M22		M20×1.5	40	27	31.2	KSHJ22	—	—	—	—
S-KSH-M25		M25×1.5	40	30	34.6	KSHJ25-01	—	—	KSHP25	CS-KSHC18
S-KSH-M25-11		M25×2	40	30	34.6	KSHJ25(-11,12)	—	—	—	—
S-KSH-M27		M27×1.5	40	36	41.6	KSHJ27(-01,02)	—	—	—	—
S-KSH-M27-11		M27×3	40	36	41.6	KSHJ27(-11,12)	—	—	—	—
S-KSH-M30		M30×1.5	40	36	41.6	KSHJ30	—	—	KSHP30	—
S-KSH-M33		M33×1.5	40	41	47.3	KSHJ33	—	—	—	—
S-KSH-M36		M36×1.5	50	46	53.1	KSHJ36	—	—	KSHP36	—
S-KSH-M42		M42×1.5	50	50	57.7	KSHJ42	—	—	KSHP42	—
S-KSH-M45		M45×1.5	60	55	63.5	KSHJ45	—	—	—	—
S-KSH-M48		M48×2	60	55	63.5	KSHJ48	—	—	—	—

注：S-KSH-M14はKSHJ14X20(C)には取付できません。

※S-KSH-□ 材質：銅（ニッケルめっき）

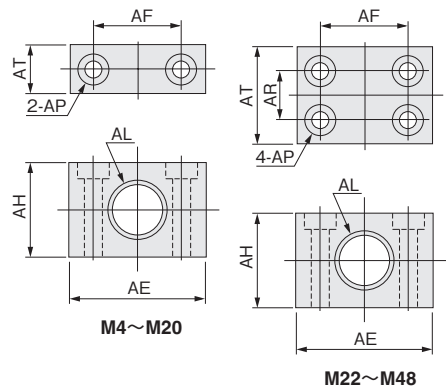
※PS-KSH-□ 材質：ステンレス鋼

CMZ、FRZ  
小形 FR  
マルチ  
マニホールド R  
大形 F.R.L.  
サブライン  
クーラセパレータ  
ドレン F  
圧力計  
膜式ドライヤ  
チューブドライヤ  
インライン F  
QJレギュレータ  
小形精密 R  
ステンレス R  
精密ステンレス R  
電一空 R  
DTコンプレッサ  
QJスタンダードミニ  
QJスタンダード SUS  
QJロータリ  
TAC継手  
QJS  
QJSダイヤル付  
スロットバルブ  
ハンドバルブ  
ストップ弁付 QJ  
チェックバルブ  
パワーレデューサ  
コネクタ  
サブライジョイント  
チューブ  
圧力スイッチ  
流量センサ  
多チャンネル MSU  
ショックアブソーバ  
ハイドロ C・R  
iB-Flow  
スピードコントローラ  
マフラー、エキゾースト  
コンバータ、ブリーダ  
ホルダ & コラム  
インジケータ  
ブラ  
チェーン  
真空バルブ U  
インラインエジェクタ  
エジェクタ ME  
エジェクタ FME  
エジェクタ多段  
バキュームパッド  
真空 R  
異径/同径シリンダ  
非接触  
真空 Pユニット  
吸着 U  
VYP  
DT真空ポンプ  
ピュアプロセス  
フッ素ポンプ

CMZ、FRZ  
小形FR  
マルチ  
マニホールドR  
大形F.R.L.  
サブライン  
クールセレータ  
ドレンF  
圧力計  
膜式ドライヤ  
チューブドライヤ  
インラインF  
QJレギュレータ  
小形精密R  
ステンレスR  
精密ステンレスR  
電一空R  
DTコンプレッサ  
QJスタンダードミニ  
QJスタンダードSUS  
QJロータリ  
TAC継手  
QJS  
QJSダイヤル付  
スロットバルブ  
ハンドバルブ  
ストップ弁付QJ  
チェックバルブ  
パワレギュサ  
コネクタ  
サブライジョイント  
チューブ  
圧力スイッチ  
流量センサ  
多チャンネルMSU  
ショックアブソーバ  
ハイドロC・R  
iB-Flow  
スピードコントローラ  
マフラ・エキゾースト  
コンバータ・プリアダ  
ホルダ&コラム  
インジケータ  
ブラチェーン  
真空バルブU  
インラインエジェクタ  
エジェクタME  
エジェクタFME  
エジェクタ多段  
バキュームパッド  
真空R  
真空Pユニット  
吸着UVYP  
DT真空ポンプ  
ピュアプロセス  
フッ素ポンプ

アディショナルパーツ寸法図 (mm)

●サイドマウント：2-KSH-□-□ (-2)



形式	記号	AE	AF	AH	AL	AP	AR	AT	対応アブソーバ			
									KSHJ	KSHY	KSHP	CS-KSHC
2-KSH-M4		18	12	8	M4×0.5	φ3.4、φ6.5 座ぐり深さ3.3	—	8	KSHJ4	—	—	CS-KSHC3
2-KSH-M6		18	12	10	M6×0.75	φ3.4、φ6.5 座ぐり深さ3.3	—	8	KSHJ6	KSHY6	KSHP6	CS-KSHC4
2-KSH-M8		19	13	13	M8×0.75	φ3.4、φ6.5 座ぐり深さ3.3	—	9	KSHJ8(-01,02)	KSHY8(-01,02)	KSHP8	CS-KSHC5
2-KSH-M8-11		19	13	13	M8×1	φ3.4、φ6.5 座ぐり深さ3.3	—	9	KSHJ8(-11,12)	KSHY8(-11,12)	KSHP8-11	CS-KSHC5-11
2-KSH-M10		22	14	14	M10×1	φ3.4、φ6.5 座ぐり深さ3.3	—	9	KSHJ10	KSHY10	KSHP10	CS-KSHC6
2-KSH-M12		25	16	18	M12×1	φ3.4、φ6.5 座ぐり深さ3.3	—	9	KSHJ12	KSHY12	KSHP12	CS-KSHC8
2-KSH-M14		34	22	22	M14×1.5	φ4.5、φ8 座ぐり深さ4.5	—	10	KSHJ14	KSHY14	KSHP14	CS-KSHC9
2-KSH-M16		38	25	25	M16×1.5	φ4.5、φ8 座ぐり深さ4.5	—	12	KSHJ16	KSHY16	KSHP16	CS-KSHC11
2-KSH-M18		50	34	30	M18×1.5	φ6.5、φ11 座ぐり深さ6.5	—	12	KSHJ18	—	KSHP18	—
2-KSH-M20		50	34	30	M20×1.5	φ9、φ14 座ぐり深さ8.5	—	16	KSHJ20	KSHY20	KSHP20	CS-KSHC14
2-KSH-M22		60	44	35	M22×1.5	φ9、φ14 座ぐり深さ8.5	19	35	KSHJ22	—	—	—
2-KSH-M25		60	44	35	M25×1.5	φ9、φ14 座ぐり深さ8.5	19	35	KSHJ25-01	—	KSHP25	CS-KSHC18
2-KSH-M25-11		60	44	35	M25×2	φ9、φ14 座ぐり深さ8.5	19	35	KSHJ25(-11,12)	—	—	—
2-KSH-M27		60	44	44	M27×1.5	φ9、φ14 座ぐり深さ8.5	19	35	KSHJ27(-01,02)	—	—	—
2-KSH-M27-11		60	44	44	M27×3	φ9、φ14 座ぐり深さ8.5	19	35	KSHJ27(-11,12)	—	—	—
2-KSH-M30		60	44	46	M30×1.5	φ9、φ14 座ぐり深さ8.5	19	35	KSHJ30	—	KSHP30	—
2-KSH-M33		100	70	62	M33×1.5	φ18、φ26 座ぐり深さ18	50	80	KSHJ33	—	—	—
2-KSH-M36		100	70	62	M36×1.5	φ18、φ26 座ぐり深さ18	50	80	KSHJ36	—	KSHP36	—
2-KSH-M42		100	70	62	M42×1.5	φ18、φ26 座ぐり深さ18	50	80	KSHJ42	—	KSHP42	—
2-KSH-M45		120	85	70	M45×1.5	φ22、φ32 座ぐり深さ22	45	80	KSHJ45	—	—	—
2-KSH-M48		120	85	70	M48×2	φ22、φ32 座ぐり深さ22	45	80	KSHJ48	—	—	—

※材質：鋼（ニッケルめっき）